

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3年 2月 5日

調査者氏名 坂井 茂雄

22791004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
ガーナ	(現地公用語) FOOD PROCESSING	新規	(男) 人 (女) 人	平成 3年/2月	
	(日本語) 160 食品加工	交替	(男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Mobilization and Social Welfare					
(日本語): 動員社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: 31st December Women's Movement 日本語名称(12月31日婦人運動)					
所在地: (本部) P.O.Box 0 65 Osu Accra 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 12月31日運動は、会員約150万人、国内の村々には支部(作業所等)を持つ、この国最大のNGO組織である。女性達の手で各種の生産活動を通して所得創出、環境保護、幼児保育、教育/訓練、等を行い、女性の社会的地位、生活レベル					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): の向上を計っている。 別添の「12月31日婦人運動の冊子(ブックレット)を参照されたい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー					
② 技術の範囲: 現在行われている各支部での、技術改良指導、及び開発計画の調査、作成					
③ 業務の形態: 国内の10のリージョン(地方)のオフィスに配属され、そこを拠点とし、所轄の支部(作業所、村等)を巡回/滞在指導する。滞在指導中は、現地(村など)に住み込み、(食事もほとんど現地食となる。)現在行われている技術の改良指導や、道具等の改良を行う。滞在期間中は、現在の技術レベル、指導の定着等により、2-3週間から、3ヶ月位となると思われる。その他、将来的な開発計画の調査/計画作成、マーケティングなども業務に含まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は婦人運動の会員である18才以上の婦人。カウンターパートは、支部(村)の責任者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地にあるものであるが、近代的な器械、道具は、ほとんどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語も習得するとよい。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 動員社会福祉省よりの要請であるが、実務の勤務は、婦人運動団体となる。数々の生産活動、福祉活動を中心に、女性の社会的地位、生活レベル向上の為に、草の根レベルの活動を進めている。組織としては、今後労働集約を重視し、初率的な運営を望んでいる。隊員受入はその一つの試みであり、期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○心身ともに頑強で、柔軟であること ○実務経験のある人					
※ 事務局記入					

149

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月 4日

調査者氏名

佐藤俊郎

235-89-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) FOOD TECHNOLOGY (日本語) 食品加工	新規 交替	(男) 1人 (女) —人 (男女不問) —人	1990年12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF TECHNICAL TRAINING AND APPLIED TECHNOLOGY  
(日本語): 技術訓練応用科学省
- ② 隊員勤務先名称: FRIENDS COLLEGE KAIMOSI 日本語名称(カ任シム)専門学校)  
所在地: P.O. BOX 150, TIRIKI 主要都市(キスム)から45キロ
- ③ 事業規模及び内容: 生徒数320名。食品加工, 会計士及び秘書科の3科から成り, 今回対象となる食品加工門科は生徒数約80名である。学校の広さは150エーカー。スタッフの数は28名。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別紙写真を参照。教材用としては, 機材一式そろっているものの, 学校側は今後, 食品加工部門の設備を拡充したい意向を持っている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: FOOD TECHNOLOGY INSTRUCTOR (教師)
- ② 技術の範囲: 食品加工に関する一般的知識及び経験に加えて, 特く学校側からパン製造に重きを置いているとのアドバイスがあり, パン製造技術は少なくとも必要と思われる。
- ③ 業務の形態: 食品加工一般に関する講義及びその実習(実験)。教室タイプ。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 当国のSecondary Schoolを卒業した生徒が対象者であり食品加工に関しては初心者。アシスタントは2名いるがカウンターパートはいない。

⑤ 現地で利用できる機材: パン焼き器, 冷凍庫, ミキサー等  
必要と思われる機材は, ほとんども当国内で購入できると思われる, 但し価格は日本のそれよりかなり高い。

⑥ 第3国人等の配置状況: 講師20名, 事務職員8名

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当専門学校は将来食品加工部門を拡充し, パン製造を大規模に行って学校経営の為に経費に当てる事を考えている。専門学校と云っても学校経営の資金は全て生徒の学費からまわっており, ケニア政府からは何の援助もない。ケニア政府が程度の高い学校に対しては援助を始めるが, 当専門学校は, 自己力で自助努力をして経営を安定させなければならず, 資金源とほおと思われる食品加工は重要である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○(大学卒) ○(英語) 食品加工に係る機械・機器に対する○(経験)

※ 事務局記入

150

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 7 日

調査者名 堀田 康雄

要請番号 (352-9/001)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
タイ	(日本語) 農産物加工 (職種コード/61) (現地公用語) AGRICULTURAL PRODUCTS PROCESSING	新規 交替 / 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年3次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 教育省農業短期大学 (現地公用語) COLIEGE OF AGRICULTURE
	2) 住所 PASSLEY GARDEN, PORT ANTONIO 主要都市 (キョクスト) から 100 km 交通手段 (車) で 2 時間
	3) 事業内容及び予算 1982年創立。生徒数約230名(18~23才)3年制全寮制短期農業大学。 14の教室、図書館、食堂兼講堂、化学生物植物、土壌の実験室に加え、家畜飼育、養鶏、 園芸、果樹、農業機械、食品加工等の実習所、圃場がある。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1984年U.S.AIDの援助により、教育・研究普及プログラム拡充の意、多くの 機材が導入された。しかし食品加工部門については、実習室の建物は存在するが機材の不備 や、同分野での資格者が確保出来なかつた為、放置されたまま授業も開始できず現在に至 っており、是非当分野を作業させるべく、当国経済省農機関と協力し移動するよう計画 中。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農産物加工教官 (現地公用語) AGRICULTURAL PRODUCTS PROCESSING
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当大学のコース概要には、3年生を対象とした 選択科目に食品加工があり、栄養・微生物、食品科学、保存、パッキング、マーケティング等が 教えられることになっている。授業に加え、1クラス週2-3時間の実習も含まれているが同分野 での適人教師が確保できず、教えられるか現状であり、小規模レベルでも授業が開始 出来るよう望んでいる。又実習用放置された実験室が移動するよう、設備、整備改善も 期待されている。

要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)
	自習室には米国製の備え付け攪拌機が3台、その他(写真参照)存在するが長い間使用されていない。 器は存在するが、中身を整備、改良し効果的に自習室が使用されるよう計画 中。

要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 本年卒業予定の学生がスクラップで当分野 での米国留学が決まっている。1993~4年に 同大学に戻る予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年令に差はあるが、20.21才が平均的3年生。 化学科目がある為、多少の知識はあるが、同分野が 教えられるか、全初心者レベルと同じである。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	

要 請 概 要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1984年U.S.AIDの援助により機材が導入。 現在、タイ人の専門家1名。
------------------	---

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学農学部卒、農産物加工経験者。
----	--

生活	生活環境：気候 (雨が降り、丘の上 乾季/2月~5月 雨季 6月~11月)・気温 (平均 26~27℃位) 任地の人口 (1万2千人)・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	---

151

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

91011

平成 3 年 1 月 23 日  
 記入 昭

調査者氏名 龍下良信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 醸造	新規	(男) 人	91年12月	
	(日本語) 醸造	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 柳州市科学技术委员会					
(日本語): 柳州市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 柳州市啤酒厂 日本語名称(柳州市ビール工場)					
所在地: 広西壮族自治区柳州市北鷓路16号 主要都市(柳州市内)から 一キロ					
③ 事業規模及び内容: 同ビール工場は1953年設立、ビールの生産については81年から開始している。柳州市最大規模の飲料工場で、従業員数700名、うち技術者は106名、生産量はビール3万七、ジュース1万七、白酒2万七、製品の一部ベトナム向けにも輸出している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
別添写真					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同工場の技術研究課 研究員					
② 技術の範囲: 同僚研究員8名とともに、以下の研究に取り組む、					
a ビールの副原料混合について					
③ 業務の形態: 主原料である大麦に添加する副原料として価格の安いてんぷんや米を有効原料化できるように研究する。					
b 製品の品質管理…現在の製品は、酸味の含有が多過ぎる、味が安定していないなどの問題がある。					
c 新しい味の製品の開発。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添写真に記述、前一年後を月単位に新しい研究機材の導入の予定である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ラインについては西独やデマールから輸入し、独自の研究も進めているが、どうしても現在の技術力では解決できない問題が多いため、日本の醸造技術者の指導を願っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験3年以上 果汁飲料に関する知識があれば尚可 分析生産工程など幅広い知識があること。					
※ 事務局記入					

152

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年 〇月 14日  
記入

調査者氏名 瀧 下 良 信

01390010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 森林经营	新規	(男) / 人	'91年 3月	
	(日本語) 170 森林经营	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 桂林市科学技术委员会					直訳
(日本語): 桂林市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 地矿部岩溶地质研究所来宾地区工程研究隊					
所在地: 広西壮族自治区来宾县小平陽郷					
日本語名称(カースト研究所 来宾地区カンガリ研究チーム)					
主要都市(柳州)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は広西農業科学院、広西科学院植物研究所と共同で開発					
の進んでいるカースト地区の開発プロジェクトに取り組んでいる(計画書記入を別添する)。					
この来宾県出張研究所には、当時、カースト研究所より12名、植物研究所より7名の研究					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
別添 開発計画参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: カースト研究所所属 来宾地区開発研究チーム スタッフ					
② 技術の範囲: a. 森林計画立案 b. 造林事業					
c. 木材加工法					
③ 業務の形態: 来宾県森林計画の目標は、現在5%の県内森林面積を30%以					
上に高め、且つ経済林、防風林、薪炭林と分別して造林を行なうことにある。					
原種木は馬尾松、エカリが殆んどで植林にあたり新品種も考慮する予定。					
隊員は、SPとなる植物研究所派遣のチームリーダーと共に、この計画の推進					
役として活動する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25才 大学(林業学院)卒 経験4年。					
現在植物研究所派遣チームリーダーとして森林計画作成中。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在現場事務所にて機材は揃っており、測距器(1)程度。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 材木としての伐採や農村の生活燃料消費による森林面					
積の減少は今や全国的問題であり、広西壮族自治区でも毎年44~44km <sup>2</sup> の森林が					
失われつつある。特に自治区の半分弱はカースト地域であることあり、					
植林研究が進んでいく状況は年々深刻になりつつある。森林復元の目的が					
着けるは、貧困地区農民の生活向上にも結ぶ。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験3年以上 大学(林学)卒					
※ 事務局記入					

154

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3 年 2 月 14 日

調査者氏名 ウズベキスタン共和国調整員 <sup>稲垣</sup>

0289/005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ウズベキスタン	(現地公用語) Afforestation and Forest Management (日本語) 植林及び森林経営	(新規) 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	91年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Samanekhet Province (日本語): サバナケト県農林局					
② 隊員勤務先名称: Forestry Section 日本語名称(森林課)					
所在地: サバナケト市 Tel: 7507 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同課は、経理部門と技術部門に分かれ、技術部門には、環境保護、森林経営、植林、測量、森林営業所等がある。総職員数は15名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 森林経営グループのチーフ格として技術指導を行う。					
② 技術の範囲: 各種造林、植林、保護の森林造成技術と測量、測樹、評価、並びに森林管理並びに森林計画立案の技術指導を行う。					
③ 業務の形態: 森林伐採、焼畑農耕等森林破壊に対する対策も検討する。					
勤務時間: 平常日: 8:00~12:00 昼食 12:00~14:00, 14:00~17:00 土曜日: 8:00~12:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 30才、ウズベキスタンの大学で森林経営を勉強。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんど皆無					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ウズベキ語、ロシア語、英語(一部)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバナケト県は、当国、16県、1市(ウズベキスタン共和国と同格以上)のうち最大の県である。人口621000人、面積21700km <sup>2</sup> , 12の Districts, 154の Sub-Districts, 1500の Villages, 耕作面積8400ヘクタール、米生産247613トン(お米90%以上)、1ヘクタール当たり平均280トン、野菜豊富。本要請は、サバナケト県知事、副知事当局者より協力隊事業の受入れに大変強く賛成をされたものであり、当省として当地を展開の一要因として対応することを決めた。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○3年の実務経験、○大学卒業(林業科)、○測量士又は測量士補免許					
※ 事務局記入					

155

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

2/2

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 2月 20日

調査者氏名 城 幸哉  
佐藤 由利子

040880XX

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Forestry Management (日本語) 森林経営	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Forest and Soil Conservation (日本語): 森林土壌保全省					
② 隊員勤務先名称: Community Forestry Afforestation Div. 日本語名称(住民林業造林局) 所在地: 未定 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中部山岳地帯の25郡を対象に、植林活動及び 現存林の保護、地域住民への啓発等を各郡営林署の ネパール人スタッフと共に推進する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd Class Officer (官林署の授官レベル)					
② 技術の範囲: 造林活動にかかわる苗畑設置、苗づくり、植林等の 知識、技術、植物生態に関する知識。					
③ 業務の形態: 配属郡内の苗畑、植林地の巡回、視察、 造林木、保護木の調査等					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: フィールドスタッフ; ネパール林業専科 大学(2年間)卒。造林、測定の一般技術、知識はある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量用コンパス、メジャーテープ					
⑥ 第3国人等の配置状況: プロジェクト全体で17、FAO 2人、VSO 2人、GVS 2人、Peace Co. 2人					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 環境保全と地域住民の生活水準の保全のため、当該プロジェクトへの内外の期待は大きい。現場レベル では、理想通り事業が進行していないケースが多い。その活動 監督とアドバイザー的役割を期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学林学専科卒					
※ 事務局記入					

156

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 8月 27日

調査者氏名 筒井 昇

273-90-111

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) FORESTRY	新規	(男) / 人	3年7月	
	(日本語) 森林経営 170	(交)替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRESIDENT'S OFFICE					
(日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY(CDA) 日本語名称(首都開発公団)					
所在地: DODOMA 主要都市(ドドマ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 隊員はCDA内の緑化保全部(DEPA. OF HORTICULTURE & CONSERVATION(DHC))に属し、職員数170名、ドドマ市周辺の約2万haに及ぶグリーンベルトおよびオープンスペースの緑化保全業務を行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在人口 <sup>13</sup> 35万人に対する9500haの開発が進められている。					
育苗場、ガレージ(自動車整備工場)他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 技術スタッフ					
② 技術の範囲: ドドマ地区は半乾燥地帯であり、(年間500~800mm)であり、こうした気象状況で植林、林野保護を行うので、植林から病虫害までに至る広範な知識					
③ 業務の形態: CDAのマスタープランに沿って、都市および、周辺地域の緑化を担当するDHCの中のグリーンコーポプロジェクトチームに所属し、緑化開発地域の植林を行なう。対象面積は17000ヘクタールで現在のところ8000ヘクタールが終了している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25~35才、農業専門学校卒程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: プロジェクト支援として年間2000万円付いており、機材の心配なし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家1名、隊員10名(8月現在)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1973年タンザニア政府のドドマ遷都決定と同時にCDAが発足し、首都建設のため各方面において世界各国からの協力援助がなされている。こうした中で首都周辺の環境整備のための緑化保全業務は1976年の業務開始以来、当国においても非常に重要視されており、1985年以降現在に至るまで当業務における唯一の援助国に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学卒(林学、もしくは農学専攻)					
※ 事務局記入					

157



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~日~~ 年 8 月 12 日

調査者氏名 高澤敏幸

41390105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
D.N.G	(現地公用語) Forestry (日本語) 森林経営(170)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年7月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Department of Forest  
(日本語): 森林省
- ② 隊員勤務先名称: Department of Forest Mt.HAGEN Branch 日本語名称 森林局西ハイランド支局  
所在地: MT. HAGEN 主要都市( )から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 森林局のWestern Highland provinceの支局に職員6名に別々500haの森林管理を任じた。事業所内には植林中の1/2のスペースの苗木栽培を任じた。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 森林局職員
- ② 技術の範囲: 森林, 林業に関する一般的知識, 土壌, 植生等に関する知識が求められる。
- ③ 業務の形態: 現場における植林作業, 森林管理, 伐採調査, 並に川辺村落への植林普及。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 年齢21歳以上男性3名. High school卒業生

- ⑤ 現地で利用できる機材: オータムトリニール, 林業一般工具 調査用車両。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし

- ⑦ 使用する言語: 英語, トゥン語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 西ハイランド州内に活動している隊員及び近隣の州に活動している森林経営の隊員の活躍ぶりを知り、要請に至った。山間部等のハイランド地帯においては森林保護等重要な河川長官が小規模であり、今後長い隊員要請に対し協力援助(技術)を求めていくと思われる。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒(林産学科卒)

※ 事務局記入

159

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 15 日  
調査者名 大野 政義

要請番号 (413 - 9/002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
P.N.G	(日本語) 森林経営 (職種コード170) (現地公用語) FOREST MANAGEMENT	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年 2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 森林省 ニューギニア支部 パニモ事務所 (現地公用語) New Guinea Regional Office Dept of Forests			
	2) 住所 主要都市 (ポルツェー) から 750 km 交通手段 (飛行機) で 4.5~6 時間			
	3) 事業内容及び予算 森林省下の 4つの Regional Office の 1つで、ニューギニア本島北側に位置する西セピック州、東セピック州、マダ州、およびエロベ州における森林関係業務全般を担っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 森林省へは、無償資金援助により、エロベ州都に森林研究所が建設され、専門家が派遣されているが、各州の現場から州ベースでの森林研究を希望する声が大きく、森林研究所との様々な研究提携、ネットワークを形成していく。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林研究員 (現地公用語) FOREST RESEARCH OFFICER			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 森林省 ニューギニア支部 パニモ事務所にて、森林管理・調査にあたる。ニューギニア地域における 樹種、成長量、病虫害等のデータのとりまとめと共に、植林計画における樹種の選定、普及を図る。又、植林、伐採のモニタリングも行う。			
要 件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2~3名 森林学課卒、5~15年の経験 森林省職員 および森林課(西セピック州)職員		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 ( ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) エロベ州都 ラエの研究所に J.I.C.A 専門家 5名				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒 (林業学)、樹種研究			
生活	生活環境: 気候 (熱帯) 乾季 6月~8月 雨季 9月~5月・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (2.5万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) バニモ 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 15 日

調査者名 大野 政義

要請番号 (413-91003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
P.N.G	(日本語) 森林経営 (職種コード170) (現地公用語) FOREST MANAGEMENT	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 南ハイランド州政府 森林課 (現地公用語) Division of Forests, Department of Southern Highlands			
	2) 住所 主要都市 (ポートモレキ-) から 100 km 交通手段 (飛行機) で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 南ハイランド州森林課は、国の Public Investment Programme のひとつである Reforestation Programme のサイトのひとつである州内森林植林計画の実施を担当しており、マダン州、東ハイランド州、西ハイランド州とともに総額 32.5 万キナの子算 (91年)			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 南ハイランド州は、豊富な森林資源がありながら、その開発は、今後急速に進むと考えられており適切な森林伐採、植林計画、調査、研究が望まれている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林課 研究員 (現地公用語) FOREST RESEARCH OFFICER			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 森林経営全般にかかわる知識、経験が求められ、特に樹種や病虫害の研究から植林計画作成、実施に携わる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	3~5名 森林大学卒 森林課 職員 25~35才			
要件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		7) 訓練すべき言語 (英・ヒジン) 語	
	New Zealand の予算サポート。(Public Investment Programme の資金援助)			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒 (林学) 3年以上			
生活	生活環境: 気候 (乾季 5月~9月 雨季 10月~4月) ・気温 (15~25 °C 位) 任地の人口 (40万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) (州) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

161

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 1 日  
調査者名 倉又雅広

要請番号 (416-91002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
トンガ王国	(日本語) 森林経営 (職種コード170) (現地公用語) Forestry	新規 交替 3代目	男 1人 女 人 不問 人	3年3次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) アテニシ学院 ATENISI INSTITUTE			
	2) 住所 Longolonga Nukwalofo 主要都市 (ヌクワロフォ) から 0 km 交通手段 ( ) で 時間			
	3) 事業内容及び予算 アテニシ学院は 4つの Division からなる南太平洋唯一の私学。High School Division には約 200名 UNIVERSITY Division には約 60名の生徒がいる。予算的には私学の為非常に大変な予算状況にある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在トンガにおいて森林に対しての関心が高く、植林等が必要になつて来ているが、技術を伝える人がいない。また、学生の中でも森林経営に関心を持って居る者がおり、その学生達に技術を伝授することを目的とする。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林経営指導員 (現地公用語) chief Director			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 具体的業務内容として ① 現地造林地での高圧電線架設試験研究 ② 一般林学の講義 (学内) ③ 植林普及指導 ④ 苗圃維持管理			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 草刈機、測量器具 (レベル、コンパス等) プラシマイク、スコップ			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在募集中		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16~20才の高校生徒	
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語 トンガ語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1年間にアメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランドから 4~5名の外国人教師が働いている。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学林学科卒業以上 自動二輪免許			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月 ) ・気温 ( 20~30℃位 ) 任地の人口 ( 10万 人 ) ・日用品：価格 ( 高い・普通・安い )、品質 ( 良い・普通・悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )			

162

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 10 日

調査者名 川口 学

要請番号 ( 221-90102 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173) (現地公用語) Conservation & Environmental Education	新規交代目	男 1 人 女 人 不問 人	H3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属概要	1) 勤務先名 農業省野生動物保護局 (現地公用語) Ministry of Agriculture Ethiopian Wildlife Conservation Organisation			
	2) 住所 アディス・アベバ 主要都市 ( ) から km (隊員配属は地方) 交通手段 ( ) で 時間			
	3) 事業内容及び予算 当国各地にある国立公園内の野生動物保護、調査を行っており、一部の公園では動物繁殖飼育も行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国には固有動物が少なからず存在しており、特有の生態系を成しているが、人為的要因に依りこの系態が乱れつつあり、至急その対策をとらなければならぬ状態にある。			
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は国立公園 (アルバミンチ、バレのいずれか) に配属され、現地スタッフと共に環境保全に取り組み、日常事務を通じ具体的方策を助言指導する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 視聴覚機材等。			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 30代の男性が数名。学歴は短大卒業程度であるが、全般的に経験不足。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域住民、学生への環境保全教育等を行う予定だが、知識レベルは低いと考えられる。	
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アディス・アベバに伊リス人、アメリカ人が計3名。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学卒業以上 (動物学、植物学系専攻)			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 10月～5月 雨季 6月～9月 ) ・気温 ( 10～25 ℃位 ) 任地の人口 ( 人 ) ・日用品：価格 ( 高い ) 普通・安い、品質 ( 良い ) 普通 ( 悪い ) 物資 ( 豊富 ) 普通 ( 乏 )			

163

# 青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 1月24日

28391004

調査者氏名 洲崎 毅浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Ecological Research 生態調査	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	1991年12月	
(1) 配属先 →(前任者元/山崎晃司)					
①配属先名称(現地公用語): Ministry of Tourism, National Parks and Wildlife Service (日本語): 観光省 野生動物公園保護局					
②隊員勤務先名称: Chinzombo Research Station 日本語名称(チンゾンボ調査基地) 所在地: P.O.Box 18, Mfuwe. 主要都市(ルサカ)から800キロ					
③事業規模及び内容: ザンビア全国で19カ所ある国立公園の自然及び野生動物の保護・管理を目的として設立された調査基地の一つ。ザンビア政府プロジェクトのルアングワ総合資源開発プロジェクト(LIRD P)と協調しながら、サウスルアングワ国立公園及びルバンデ狩猟管理区域の総合的な管理を行なっている。					
④設備概要(写真添付が望ましい): Chinzombo Research Stationは6部屋からなる簡単な事務所棟1と倉庫1棟からなる。その他、Ranger Stationと約7カ所のキャンプがある。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: Wildlife Biologist (生態調査官)					
②技術の範囲: サウスルアングワ国立公園、及びルバンデ狩猟管理区域での野生動物の生息動態の把握と分析、加えてそれを基にした保護管理案の作成。					
③業務の形態: サウスルアングワ国立公園はゾウの個体数の高さでアフリカ中1・2位を争う公園である。観光資源として極めて重要な種であるアフリカゾウ個体群動態の把握、特にその土地利用の解析が早急に必要とされており、そこにおいて隊員はラジオテレメトリー法によるアフリカゾウ個体群動態調査を行なうことになる。調査計画の立案もさることながら、業務の中心は国立公園内でのフィールドワークによる調査活動である。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 中高等学校卒業程度が約6名。経験に基づく自然への適応力・理解力が高いが、自主的・計画的に業務計画を策定・遂行する能力に欠けるきらいがある。					
⑤現地で利用できる機材: 標本用冷蔵庫・定温乾燥機・顕微鏡・実験器具・航空写真・ステレオスコープ等。日本外務省単独機材供与によって、トヨタハイラックスが公用車として利用可能となる見込である。					
⑥第3国人等の配置状況: LIRD Pにノルウェー人専門家が数人配置されている。					
⑦使用する言語: 英語(公用語) ・ ニャンジャ語(現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国際市場における銅価格の下落以来、経済的に低迷の一途を辿りつつあるザンビアでは、観光資源の開発は外貨獲得のために非常に期待の持てる分野であり、これへの協力はザンビア国の発展の為にも極めて有効である。密猟者の横行・環境の破壊などにより、野生動物(特にゾウ・サイ)個体数は減少を続けている中、保護管理案作成のための人材・予算が早急に必要とされるが、ザンビア経済の不振により観光省独自でのこれらの確保は難しく、隊員の活動には大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (理系大学卒) (大型哺乳類の生態調査の経験があること) ラジオテレメトリー法の経験があることが望ましい。					
※事務局記入					

164

青年海外協力隊 経受希望調査表

31990101

記入 平成 2年 8月15日  
調査者氏名: 相馬 多一郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
コロンビア	現地公用語: ECOLOGIA 日本語: 生態調査 173	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 1人	91年 5月	
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語): Fomento Científico y Tecnológico — COLCIENCIAS (日本語): コロンビア学術振興会					
②隊員勤務先名称: Campamento en Macarona 日本語名称 (マカレナ・キャンプ) 所在地: メタ州マカレナ市 主要都市 (マカレナ市) から 40Km					
③事業規模及び内容: コロンビア学術振興会と環境庁のルッカポカモルタ、ロスアンデス大学カカバ盤長類研究所と、日本の盤長類研究グループが共同で、 猿の生態を以て、急激に破壊の進む森林系および野生動物の生態系の保護、其現在の自然状態の正確な把握、並び その教育的、研究的利用のための基礎調査を行っている。					
④設備概要 (写真添付が望ましい): 宿舎、観測小屋、カヌー、カヌー用モーター、水中ポンプ					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 理学部生物科の指導教員					
②技術の範囲: 野生動物 (特に盤長類) の生態調査の経験、学生への生態調査法の指導。					
③業務の形態: 6か月ごとに、卒業実習のためロスアンデス大学から5か月間の長期調査に訪れる数名の学生に対するテーマの設定、 調査方法の選択、観測方法、資料の検討、等の指導。 および夏期・冬期休暇に1か月の短期調査実習に訪れる 十数名のロスアンデス大、ガリカル大等の学生に対する、野生動物の見つけ方、見分け方、植物の分類法、フィールド・ノート のつけ方、データの採取法、まとめ方の指導をする。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者、キャンプへ実習に訪れる学生。					
⑤現地で利用できる機材: 双眼鏡、雨量計、最高最低温度計、望遠鏡、植物標本乾燥機、観測用テント					
⑥第3国人等の配置状況: 常駐ではないが、日本の盤長類研究グループのメンバーが年2~3人訪れて、研究・指導を行う。					
⑦使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国のアマゾ地域は、野生動物の宝庫とされながらも、これまで学術的立場からの保護、 研究が成されなかったが、日本との共同プロジェクトにより猿を中心とする野生動物の調査が始まり、周辺諸国の中でも先駆的な 活動を行っている。しかしながら、指導者がいないプロジェクトを推進させる軸となるべき協力隊員に、強い期待を寄せている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと): 専門学校卒、学部卒、修士。					

\*事務局記入

165

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年8月27日  
調査者氏名 天野真由美

25390020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ニジェール	(現地公用語) REBOISEMENT	新規	(男) 1人	91年 8月	
	(日本語) 植林 174	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) Ministere de l'Hydraulique et l'Environnement					
(日本語) 水利環境省					
②隊員勤務先名称: Service de l'Environnement d'Ouallam a Bani 日本語名称(ウラム環境事務所(バング))					
所在地: バニバング 主要都市(ニアメ)から240キロ					
③事業規模及び内容: ウラム環境事務所はウラム郡全域(2240km <sup>2</sup> )における植林及び樹種選定、苗木供給のための育苗等の森林行政に係る技術指導を行っており、バンバングに支所がある。					
④設備概要(写真添付が望ましい): ウラム事務所には車1台。育苗場。事務所。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 普及員					
②技術の範囲: 育苗、植栽技術及び普及指導。					
③業務の形態: バニバングに拠点を置いて、村人への植林の技術指導。具体的には、現地で購入または採取した樹木の種子から育苗し、それを栽培する技術を指導する。植林は、婦人や青年のグループが行っている農園の家畜除けの柵(生垣)、防風・防砂林、薪炭材用林等のために行なう。これらはチーム派遣プロジェクトの1員として果樹、野菜、視聴覚教育の隊員と啓蒙活動とともにを行なう。					
④対象者及びカウンターパート技術水準、学歴及び年齢: 村人					
⑤現地で利用できる機材: 特に無し。					
⑥第3国人等の配置状況: 月1回程度、ドイツ人ボランティア(NGO)が巡回。					
⑦使用する言語: フランス語、ジェルマ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 砂漠化防止と農村復興を目標とするニジェール国の期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学専門学部卒以上 実務経験 ○単車免許					
*事務局記入					



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 33 年 3 月 13 日  
調査者名 J, 林育夫 C.C.

要請番号 (310 - 90104.)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 植林 (職種コード174.) (現地公用語) Repoblación Forestal	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 <u>サンタ・アナ 流域 管理 事業所</u> (現地公用語) <u>Gerencia de La Unidad Técnica del Manejo de La Cuenca del Rio Santa Ana</u>			
	2) 住所 主要都市 ( <u>タリハ市内</u> ) から <u>_____</u> km <u>Calle Ballivián entre La Madrid e Ingavi, Tarija</u> 交通手段 ( <u>_____</u> ) で <u>_____</u> 時間			
	3) 事業内容及び予算 <u>サンタ・アナ流域 管理 事務所は、タリハ州 地方 開発 公社 配下 にあり、土地の侵食のひどい、サンタ・アナ川流域の 管理 全般 を、あつかっている。</u> <u>右 開発 公社 の 年 向 予算 は、8,400,000 ドル 内、上記 管理 事務所 の 予算 は、600,000 ドル 内訳、300,000 ドル が 開発 公社 より、残り、300,000 ドル は、企画 調整 省 より、米州 開発 銀行 の</u>			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>タリハは土地の侵食問題は深刻である。その中で、融資による水防工事、中央渓谷部の侵食対策として、14年前より今年までに1,300万ドルは投入したが結果は悪く、無駄に終わっている。今回、隊員を受け入れることにより、侵食の防止対策に新しい計画及び技術を導入し、良い成果をあげることに期待している。</u> (中央渓谷部、200,000ha)			
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>技術助言者</u> (現地公用語) <u>Asesor Técnico y de Planificación</u>			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①. <u>Vivero Forestal "Las Barrancas" (ラス・バランカス 植林 圃場)</u> (※主にユーカリ、松類、 ②. <u>Vivero Forestal "Tomatitas" (トマティタス 植林 圃場)</u> (アカシヤ類等の原生種の育成) <u>上記2圃場において、ユーカリ、松類等の苗木を育成すると共に、カウンターパートと、広大な中央渓谷部の一地域を選択し、植林計画を練り、植林し、かん養林を形成する業務に携わる。技術範囲、苗床作り、植林計画及び実施。</u>			
概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>測量機器、経緯儀、等。</u>			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) ° <u>Ing. Marcos Bas Wetter</u> (大卒、5年の経験、植林技術者、32才) ° <u>Ing. Oscar Cáceres</u> (大卒、15年の経験、農牧森林課長、42才)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 <u>植林技師、25~30才、4名。</u>	
		7) 訓練すべき言語 ( <u>西</u> ) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) <u>ドイツ、中国、韓国、米州開発銀行、AFLCからの融資あり。</u>				
条 件	学歴、経験、資格 <u>大学林学科卒、苗床経験、2年以上。</u> (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境：気候 ( 乾季 <u>4月~10月</u> 雨季 <u>11月~3月</u> ) ・気温 ( <u>10°~30.°C</u> 位 ) 任地の人口 ( <u>90,000人</u> ) ・日用品：価格 ( 高い <u>普通</u> ・安い )、品質 ( 良い <u>普通</u> ・悪い ) 物資 ( 豊富 <u>普通</u> ・欠乏 )			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 15 日

調査者名 宮澤 敏章

要請番号 (413-91009)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
PNG.	(日本語) 製材 (職種コード176)	新規 交替 代目	男 1 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Lumbering		女 人 不問 人	

1) 勤務先名 東ニューブリテン州 森林局 ケレバット支局  
(現地公用語) Department of East New Britain Division of Forests Kerobatt station.

2) 住所 主要都市 (ラバウル) から 4.5 km  
Kerobatt East New Britain 交通手段 (車) で 0.4 時間

3) 事業内容及び予算 東ニューブリテン州では加工用木材を産出の1つとして国内及び海外に向けて輸出が盛んである。森林局では当ケレバット支局他、ラバウル本局を中心として5支局を設置し、森林巡回指導や製材技術及び加工技術の指導、森林保護対策の巡回を行っている。

1) 要請理由 (目的) ケレバット支局では支局長を中心として13名の職員が働いているが、州の1991年度予算より大型製材機の購入が決定されており、発注済であるが、同機材の取扱に係る保字の保有者たる技術者がおらず、技術指導を含め要請に至る。

2) 隊員の地位 (日本語) 森林局職員 (現地公用語) Officer

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ケレバット支局内に設置が予定された製材機は Wood-Mizer product 社 (PXL社製) LT20型。この機材を利用した製材技術の指導が業務内容の中核となる。この機材の保字管理もあわせて業務となる。製材機に係る保字に関する自身の保字知識も必要とされる。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) Board Saw Mill LT20型 Wood-Mizer product 社 (PXL社製) 調査車 車輦 事務所用車輦

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 工業短大卒業 経験35年 Officer 26才

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 前出のカウンターパート他 2名の技士 本機に関する知識は乏

7) 訓練すべき言語 ( ) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) Nil.

条件 学歴、経験、資格 経験済 林業高校卒 当該機種に係る製材機取扱の経験のある者 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 熱帯 乾季 6月~8月 雨季 9月~5月・気温 (平均28℃位) 任地の人口 157,400人・日用品: 価格 (高)・普通・安い、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

170

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 12 日

調査者氏名 山田 信夫

古賀 正孝 (調)

031-90-003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) WOOD CHEMIST	新規	(男) 人	90年12月	
	(日本語) 177 林産加工	交替	(女) 人 (不問) 1人		
(1)配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : FOREST RESEARCH CENTRE, SABAH FOREST DEPARTMENT.					
(日本語) : サバ州森林局、森林研究所					
② 隊員勤務先名称: WOOD TECHNOLOGY SECTION, FOREST RESEARCH CENTRE. 日本語名称 (森林研究所)					
所在地: SEPIKOK, SANDAKAN, SABAH, MALAYSIA. 主要都市 (サンダカン市) から 23km					
③ 事業規模及び内容: この森林研究所は 4 部、13 科からなる。11 人の A 級 Officer 及び 100 名の助手がいる。森林・木材に関わる研究を行う。予算は 480 万 M\$ (1990 年研究所全体予算額)。					
④ 設備概要: 図書館、木材標本室、昆虫標本室、植物標本室、樹木園、苗畑、コンピュータ室、製材工場、試験林。					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: RESEARCH OFFICER (WOOD CHEMIST)					
② 技術の範囲: Tannin (タンニン) の抽出・精製、フェノール分析、接着特性試験、など実験ができること。					
③ 業務の形態: アシスタントへ実験の技術移転を行いつつ、タンニンの抽出・精製、フェノール分析、接着特性試験などの研究を進める。					
新実験室の整備・管理、					
現在、アシスタントのルーチンワークであるサバ産材木材分析を監督する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 助手として北海道で 10ヶ月研修した女性がいる (20才代)。					
⑤ 現地で利用できる機材: 木材分析器具、TLC・UVランプ・カメラ機材、Wビーム分光光度計。					
⑥ 第3国人の配置状況: GTZ 専門家、JOCV、					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待: マレーシア初の紙パルプ一貫工場がサバ州内に設立されたほか、今後木材の付加価値を増加させる林産業界の発展が望まれている。研究所としてサバ州内林産業界の指導・育成などの活動の充実が強く望まれている。しかしながら研究職がなかなか育たず大きな問題となっている。今後とも隊員に対する期待は大きい。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)					
林産学科卒、木材化学もしくは木質材料学の専攻者で、 <u>研究歴3年以上</u> あるいは修士取得者。					
※ 事務局記入					

171

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>市</sup> 2年 9月 13日

調査者氏名 今村 甲

90103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Fishing Gear and Methods	新規	(男) 1人	3年7月	
	(日本語) 漁具漁法	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Municipality of Lubang					
(日本語): ルバング町役場					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Lubang, Occidental Mindoro 主要都市(マニラ)から120キロ					
③ 事業規模及び内容:					
ルバング島はルバング、ルワの2つの町から構成されている。ルバング町は16のバランガイ(村)があり人口が19,000人。豊北産業に依存している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: コンサタント					
② 技術の範囲: 漁具漁法全般の知識					
③ 業務の形態: ルバング町役場の技術者として、町内に住む漁民を対象に(特にTaguacの漁民50人)漁具および沿岸漁業の各種漁法の改良指導を行なう。現在は刺し網業が主体である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
漁民が対象者でありカウンターパートとなる。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
現在漁民が使用しているバンカ(ボート)と漁網。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV隊員(野菜)					
⑦ 使用する言語: タガログ語、英語(場合によるセバ)語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在収穫された水産物(主にヒラメ、イモ、フシ)は町内のみで消費されているだけである。現行の粗大な漁法を改良、あるいは近代漁法を導入することによりルバング町の経済成長の一端を担うことになるので、町側の期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
漁具漁法に精通していること。経験3年以上					
※ 事務局記入					

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

71009

要請番号 (221-881117)

記入日 平成 3 年 3 月 10 日

調査者名 山口 学

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 漁具漁法 (職種コード181)	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	73年 2月 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Fishing Gear Technology			

配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) 農業省漁業資源開発局水産市場組合 Ministry of Agriculture Fishery Resources Development Dep. Fish Production & Marketing
	2) 住所 アッサブ 主要都市 (マニラ) から 860 km 交通手段 (自動車) で 17 時間
	3) 事業内容及び予算 水産市場組合は地域漁民から魚類を買い上げ各市場に送っており、現在アッサブの他、ズワイルバミンチ、マッサワの各地で業務を行っている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 当国に於ける漁獲高は1957年をピークとして年々減少し、現在では僅か年間2,000~3,000ととなっている。FAOにより漁業再開発が行われる等、活動中であるが漁業に関する専門的知識・技術を持った人材が不足している。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導者 (現地公用語) Adviser
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 アッサブ(紅海)沿岸に最も合った漁網の選定が最重要業務である。このため、漁具使用に係る技術指導のみならず、季節毎の魚種調査も行うことになる。 技術指導は実際に行いながらすることになり各種漁網の使用法、修理、操蛇等の幅広い知識が求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 船外機付小型ボート、40フィートクラス漁船。 冷凍施設は現在ないがFAOにより設置予定。
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業省職員数名 大卒30~40才程度で あるが、技術水準は低い。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域漁民 技術レベルは低い。
	7) 訓練すべき言語 ( 英 ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒以上, 3年前後の経験
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月 ) ・ 気温 ( 20~35 °C位 ) 任地の人口 ( 人 ) ・ 日用品: 価格 ( 高い ) 普通・安い、品質 ( 良い ) 普通 ( 悪い ) 物資 ( 豊富・普通 ) ( 不足 )

173

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 3 月 15 日

調査者名 渡辺 建

要請番号 (261-9/003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 漁具漁法 (職種コード181) (現地公用語) Appareaux et Methodes de Pêche	新規 交替 5 代目	男 1人 女 人 不問 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 動物資源庁ジョール水産局事務所 (現地公用語) Inspection Régionale des pêches Maritimes de Thiès à Joal			
	2) 住所 Thiès 州 M'Bour 県 Joal. 主要都市 (ダカール) から 112 km 交通手段 (乗合タクシー) で 2 時間			
	3) 事業内容及び予算 ティエス州 3 県 (ティエス、ティバワンヌ、ムブル) の水産局と各漁業地にあるポスト・コントロールの水産物の集計。船や船外機の登録、免税ガソリン券の発行、漁業の実態、調査等を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) セネガルにおいて農産物の価格が低迷している中、水産業への期待が高まり、近年水産業の発展に力を注いでいる。その中で零細漁民対象の沿岸漁業振興には特に力を注いでおり、漁獲の向上、漁具・漁法の改良、普及など多くの面での協力隊員への期待は大きい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産技術者 (現地公用語) Ingénieur des pêches Maritimes			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 Joal を中心とした海上での実馬験操業と、漁民への漁具の紹介、普及を行う。技術的には、沿岸漁業 (刺網、延縄、かご等) の知識と経験が必要である。また漁具の改良、普及を行う応用力。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) FRPボート (YAMAHA W-23S), 船外機 (25馬力), イカかご, 鬼縄			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 現在のところ無し		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 漁民。(一応何でもこなすが、経験に基づいた知識のみ)	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 2年以上の経験、船外機の知識			
生活	生活環境: 気候 (県内 乾季 7月~9月 雨季 10月~6月) ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (28万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通 欠乏)			

174

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57年 2月 6日

調査者氏名

ホンデュラス事務所長

04991003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Artes y Metodos de Pesca (日本語) 漁具漁法	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 CODDEFFAGOLF					
① 配属先名称(現地公用語): Comite para la Defensa y Desarrollo de la Flora y Fauna del Golfo de Fonseca (日本語): 野生動植物保護委員会					
② 隊員勤務先名称: San Lorenzo 日本語名称(サンロレンソ) 所在地: Dep. Valle 主要都市(ナグサニャ)から10キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンデュラス南部に位置するフONSECA湾の野生動植物の保護と沿岸漁民の周産育成及び生活レベルの向上を目指している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 持込みなし					
(2) 隊員の業務内容 漁民に対する漁具の技術指導					
① 隊員の業務上の地位: 技術普及員					
② 技術の範囲: フONSECA湾で広く行われているえび刺網, 投網の作成修理及びそれら一歩進めた漁具の改良等					
③ 業務の形態: 職員と同行して各漁村をまわり, 技術指導さらに漁民の組織化を行う。漁民の中には刺網や投網の作成方法を知らぬ人も多く, 漁村に滞在して講習会を開く。また刺網については浅子と深子の関係はほとんどの漁民が知らず, 各自の経験のみに基づいて作成している。基本的な理論については教える必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 特にカウンターパートはいないが, 職員の中にスペインに漁業の勉強の留学した人がいるので, 彼が, 一面に協力してくれる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 前の隊員(船外機)が残っていたヤマハの船外機(8Hp x 1, 15Hp x 1, 25Hp x 2)があり, いづれでも使える。ただし舟を所有していないので漁民から借りる必要がある。また, 配属先が車を所有しているが, 資材の運搬等には使用不可。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フONSECA湾はえび資源がめる程度豊富のため漁民はそれに大きく頼っている。しかし最近になってマングローブの伐採, 乱獲, えび養殖業者との関係などから生産量が減少してきている。配属先では漁民の組織化を進め, おりそれによる魚価の安定, さらに組織的な技術レベルの向上による生産量UPを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○水産(技)卒業以上。(男性) 船外機の基本的な知識が求められる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 8 月 13 日

調査者氏名 伊藤 淳雄  
大野 政義

41390106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG.	(現地公用語) Fishing Gear Technology	新規	(男) 1 人	1992年1月	
	(日本語) 漁具漁法(181)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Department of Fisheries & Marine Resources  
(日本語): 漁業資源省
- ② 隊員勤務先名称: National Fisheries College 日本語名称(国立水産大学)  
所在地: Kopkop, New Ireland Province 主要都市(Kavieng)から 4 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 2年制大学で、学生は、各学年約30名前後。  
専科は専門7科目、一般教養4科目からなり、自人スタッフ3名を含む28名のスタッフが働いている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: レクチャー
- ② 技術の範囲: 漁具漁法全般における基礎から実習まで
- ③ 業務の形態: 週3時限の講義と12時限の実習。(1時限は40分)  
受け持ちは1年生。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Grade 10の学生(高校卒業程度)  
を対象とする講義
- ⑤ 現地で利用できる機材: 一般的な漁具及び船、カヌー。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同大学への漁具漁法隊員派遣は、大学側より高く評価されており、現在派遣の隊員は、任期を1年延長して活動の事が決まり今後の期待は、いっそう高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁業実習の経験、魚種の同定。

○大学水産学部卒業

※ 事務局記入

176



青 海外協力隊派遣受入希望調査表

7

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 9月 12日

調査者氏名 池島 隆子

00190113

00188117

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 人	8年 7月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

1) 所属先

① 所属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government Rural Development & Cooperatives  
(日本語): 地方自治・農村開発・協同組合省

② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board 日本語名称(農村開発局)  
所在地: Nator 主要都市(ダッカ)から 45キロ

③ 事業規模及び内容: 農村開発局で旧ラジシヒル県, フィニシヒル県, パナシヒル県で1983年より ADB (国際開発銀行), IFAD (国際農業開発基金) の資金援助により NW RDP (北西部農村開発計画) を実施している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 集会場, 7-7-3, 7-7 農場

2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 新事務所副所長 (ARDO) と同等

② 技術の範囲: インド鯉, 中国鯉の粗子飼肥養殖, 人口採卵技術を含む。  
淡水対策としての網生養殖

③ 業務の形態: 組合員に対して淡水魚養殖のトレーニングを行う。(毎週一回郡中央協同組合で組合のメインホールで行われ, 池の所有者に対して養殖の巡回指導を行う。水産局の孵化場や新事務所と連絡を取り, 養殖の普及を通して地域開発を行う。  
ローンを利用した魚養組合 (BSS) による淡水魚養殖も必要に応じて企画し指導を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は農村に在住の組合員。カウンターパートは B 及び B の職員で大半は, 事務の仕事が主。水産局の大半は大半は水産の専門の人である。

⑤ 現地で利用できる機材: 農村開発局に備わっている機材は何もない。必要に応じて郡中央協同組合や魚養組合に建設したり, 買い出すこととする。池中農村部のリンクでも不足する。  
網生養殖の材料は現地購入が可能である。

⑥ 第3 国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: バングラデシュ語

3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大小河川と湖沼の多い当国にとって魚は重要なタンパク源として古くから利用されてきたが, 人口増加により年々需要が伸びてきた。生産もいっしょに現況にある。池も有効利用した淡水魚養殖により優良タンパク源の食料増産と, 地域開発も期待されている。

4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):  
人口採卵が出来る。

※ 事務局記入

177

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 第3 年 2 月 10 日

調査者氏名 池島 睦子

009/001, 009/002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 養殖	新規 <del>交替</del>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2 人	3 年 11 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government Rural Development & Cooperatives (日本語): 地方自治、農村開発 協同組合省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board, 日本語名称(農村開発局) 所在地: Kushtia, Pabna, Ishurdi, Nator. のいずれも 主要都市(ラジハル)から1-3時間					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局では、旧ラジハル県を中心として北西部地区にアジア開発銀行、国際農業開発基金の資金援助により1983年からNWRDP(北西部農村開発計画)が実施されている。資金援助は一応今年度で終了の予定であるが、この資金の一部を黒産組合(BSS)養殖池貸付に利用している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、集会場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所副所長(ARDD)と同等					
② 技術の範囲: インド鯉、中国鯉の粗放的施肥養殖、人工採卵技術を含む。洪水対策としての網生養殖。					
③ 業務の形態: 組合員に対して淡水魚養殖のトレーニングを行う。(毎週一回郡中央協同組合で組合のメソッドに対して行う。) 池の所有者に対する養殖の巡回指導をする。水産局の孵化場や郡普及事務所と連絡を取りあって養殖の普及を通して地域開発を行う。ローンを利用して黒産組合(BSS)による淡水魚養殖の企画、指導も必要に応じて行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農村に住む組合員、カウンターパートはBRDBの職員で大半は事務仕事をするが、農業のカウンターパートは農民の中から隊員が探す必要がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農村開発局から使われている機材は何もない。必要に応じて郡中央協同組合又は黒産組合に建設したり買い取らせるとなる。池は農村部のポンプにもあり。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大小河川や湖沼の多い当国にとって魚は重要なタンパク源として古くから利用されてきたが、人口増加により年々需要が伸びながらまだ十分な淡水等の為に生産が追いつかない現状にある。池を有効利用した淡水魚養殖により優良タンパク源の食糧増産と地域開発が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 人工採卵が出来る。					
※ 事務局記入					

178. 179.

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2年 3月 16日  
~~記入昭和~~

調査者氏名 堀越仁志

01290011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養殖	新規 <del>交替</del>	(男) 1人	91年3月	
	(日本語) 182 養殖		(女) 1人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): 湖北省科学技術委員会

(日本語):

② 隊員勤務先名称: 罗田县三里畈地热开发公司

日本語名称(羅田县三里畈地热開発社)

所在地: 湖北省羅田县三里畈鎮

主要都市(武漢)から160キロ

③ 事業規模及び内容: 地熱を利用する為 1984年に会社が設立され、現在迄に21本の井戸が掘られ平均63℃の温泉が出ている。この温泉を利用して1986年よりスッポンの養殖がおこなわれており、地熱利用総合開発計画は国の星火計画の内の一つであり温水を利用した総合開発が計画されている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在は2亩の敷地に、招待所(宿泊と浴場)、24面の水槽と池、孵卵場、があり、水温自動調節管理棟とビニールハウスを建設中である。(スッポンは活)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 養殖技術者

② 技術の範囲: スッポンの養殖。特に餌と病気(日本に比べ餌効率が悪く成長が遅いことと、死亡率の高い病気が発生することが対策がわからず) (病気に首や腰が赤くなること死ぬ)

③ 業務の形態: 三里畈地热開発管理処にある。池と水槽を利用し、スッポン担当の9人の職員と一緒にスッポンの養殖をおこなう。特に餌効率の向上と病気対策の指導が求められている。なお当該養殖場は武漢にある華中農工大学の修士学生と中国科学院の修士が来て

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは20代の専門学校卒(養殖) 対象はスッポン養殖担当者9人(3人が技術者で他は労働者)

⑤ 現地で利用できる機材: 現在機材と言ふものは何もなく、サンプルを華中大学まで持ち帰り、測定や分析をおこなっている。利用出来るのは水槽と池。それに温水。餌としては当地産の養蚕がさかんな為蛹が有り、湖沼が多いので淡水魚二枚貝が使われている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 中国語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地熱(温泉)を利用した総合開発計画の一つとして養殖。特にスッポンの養殖が1986年におこなわれているが餌料効率が悪く成長が遅いことと病気が発生した場合死亡率が高いことが問題となっている。隊員の活躍により、餌料効率を高め、成長を早く、病気対策が確立して安定した生産が望まれている。国の星火計画の一つでも有り、当国の期待は大である。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

(短大(水産)卒以上) スッポン養殖に関する経験1年以上

※ 事務局記入

180

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2 年 8 月 20 日  
 記入 昭 和  
 調査者氏名 瀧 下 良 信

01390104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養殖	新規	(男) 人	① 92年3月 ② 91 8	
	(日本語) 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 營口市科学技術委員会					
(日本語): 營口市科学技術委員会					
② 隊員勤務先名称: 中国水产科学研究院 營口増殖実験站 日本語名称(營口増殖実験センター)					
所在地: 遼寧省營口市西炮台南 主要都市(營口市)から5キロ					
③ 事業規模及び内容: 同研究所は渤海湾内での水産養殖研究機関として1983年設立(實際の研究開始は施設が完成した1986年から)。研究員23名(高級1, 中級5, 一般17)。1986年より3年間は、日本海外漁業協力財団の支援による「ガザミ、大正エビ」の育苗、放流共同研究が					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 行なわれてきた。					
別添写真及び海外漁業協力財団報告書					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同実験センターの研究員					
② 技術の範囲: 1. ガザミの育苗と放流 } 1, 2と5の専門					
2. 配合飼料(対象はガザミ、大正エビ、テラロア) } を1人ずつの派遣でよい。					
③ 業務の形態: a. 上記1の、特に放流について、ガザミ研究部門の中心研究員となり共同研究を行なう。放流後の回収率が低いのが問題となっている。					
b. 上記2の特に添加物についての研究を行ない、飼料部門の従事者に対し、配合法指導などを行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 共同研究者... ガザミ研究6名(44才1名の他は30才以下) 配合飼料の専門家はおよそ従業者3名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添海外漁業協力財団報告書参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の(財)海外漁業協力財団からの支援で多くの機械供与があった他、2名の長期専門家が3年間技術指導を行なった。研修員も7名派遣するなどした結果、上記財団との協力は大きな成果を生んだが、協力期間終了後、独力で研究を進めようとするうち、どうしても解決のできない問題(上記業務内容1, 2参照)も発生し、支援を願っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒以上 経験3年以上、資格条件よりも技術を優先する。					
※ 事務局記入					

180A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2 年 9 月 18 日

調査者氏名 瀧 下 良 信

201390106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養殖	新規	(男) 人	H.3 年 8 月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): 山西省科学技术委员会  
(日本語): 山西省科学技术委员会
- ② 隊員勤務先名称: 山西省農業科学院特殊魚類研究所 日本語名称( 同 )  
所在地: 山西省太原市均城路 電話 775251/主要都市(太原市内)から 一キロ
- ③ 事業規模及び内容: 山西省における農業分野の中心研究機関である同農業科学院は1959年に正式設立。現在の従業員3800名、21研究所+3試験場を持つ。今回要請のあった特殊魚類研究所は1988年設立。研究員25名(高級2名、中級6名、初級5名ほか)で今のところ、おぼん
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 山椒魚の養殖を行っている。今年11月までに新研究施設 別添 山西省農業科学院パンフレット が建てらる予定。

2) 隊員の業務内容

- 1) 隊員の業務上の地位: 特殊魚類研究所の研究員
- 2) 技術の範囲: 1. おぼん飼育全般(病害対策一特に温室飼育の場合)  
2. 飼料に関する知識。
- 3) 業務の形態: 特殊魚類研究所の研究員として。  
a. 上記1.2に関する研究及び技術指導を行なう。  
b. 省内5ヶ所のおぼん養殖場への巡回指導を行なう(病害発生、7化の時などに要請あり)。
- ※ 山西省のスッポンの品種は主に「中華種」

1) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: C/Pは研究員のうち30歳以下の者を優先する予定。

現地で利用できる機材: 今年11月に完成予定の新研究所は、温室(167m<sup>2</sup>)、養殖池(100m<sup>2</sup>)、地養殖池(親スッポン用、300m<sup>2</sup>)、ボイラーなど備えているが、機材については今のところ不明。

第3国人等の配置状況: 無し(果樹研究所、牧畜研究所には埼玉県から1名ずつ研修に来る) 使用する言語: 中国語 (など日本との交流は乏しい)

受入希望の背景と受入国の期待: 山西省は山地が多く、複雑な地形、気候が要因となつて用地区が多い。同省には野性のスッポンが比較的多い為、スッポン養殖を地開発の一助として行きたいが、温室飼育など、人工飼育を開始して間もなく、病が発生したりして苦慮している。

隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): スッポン養殖の技術(病害についての知識を含む)

経験5年以上

事務局記入

180B

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 13 年 2 月 14 日  
記入 昭和

調査者氏名 シア人民民主共和国調整員

02891006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シラス	(現地公用語) Fresh Water Fish Culture (日本語) 182 淡水養殖	(新規) 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Savanaket Province (日本語): サバナケット県農林局。					
② 隊員勤務先名称: Animal Husbandry Section 日本語名称 ( ) 所在地: サバナケット市 主要都市 (市内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 月課の養殖普及グループ、3名のスタッフが、養殖池(市内より8キロの地点にある)での					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添のとおり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産養殖普及グループの養殖指導員のキープ格としてサポートする。					
② 技術の範囲: 淡水魚の孵化、採卵、稚魚生産の技術指導を行うと共に、地域住民に対する巡回指導を行う。					
③ 業務の形態: 養殖スライムなどの淡水魚は以下のとおり Tilapia, Golden little barb, big head, Grass Carp, Silver Carp, Common Carp.					
勤務時間: 平日: 8:00~12:00 昼食 12:00~14:00, 14:00~18:00 土曜日: 8:00~12:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 29才, 農業短期大学(3年制)卒業後配属。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添のとおりほとんど無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: シラス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバナケット県は当国最大の県である。人口621,000人。面積21,700km <sup>2</sup> 。12の Districts, 154の Sub-Districts, 1,500の Villages, 耕作面積8400km <sup>2</sup> 。米生産247,613ト(毛占米90%以上)。1ヘクタール当り平均米生産2.83トン。野菜豊富。 本県はサバナケット県知事兼副知事当局者より、海外隊事業の受入を強く提案されたものを、当方として毛地方展開の一環として対応することになった。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○水産大学又は水産高校卒業(養殖) ○淡水養殖3年の実務経験					
※ 事務局記入					

181

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 3 年 2 月 9 日

調査者氏名 越後 学

中沢 敏之 (調)

031-91-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Pemeriksa Sumber Laut	新規	(男) 人	91年12月	
	(日本語) 182 養殖 (海洋資源調査)	交替	(女) 人 (不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語) : Jabatan Perikanan Sabah

(日本語) : サバ州水産局

② 隊員勤務先名称 : Pusat Penyelidikan Perikanan Likas 日本語名称 (リカス水産研究所)

所在地 : コタ・キナバル サバ州

コタ・キナバル市内

③ 事業規模及び内容 : 調査部 : サバ州沿岸域の水産資源調査。現在は主に西海岸を中心とした調査活動を実施している。スタッフは約10名。養殖部 : 沿岸及び内水面における養殖実験活動のとりまとめ。

④ 設備概要 : 別添写真参照。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位 : オフィサー

② 技術の範囲 : 各種漁具をあつかえる事。水産統計の知識がある事。

③ 業務の形態 : 調査部長であるカウンターパートと調査内容を立案検討し、役割分担を決めてスタッフへの指導、レポート作成を行う。底曳き網船 (20t) による底棲魚類分布調査及び沿岸湾内でのウシエビハタ類稚子魚等の資源量調査。スタッフ、カウンターパートらと船上作業を行い、サンプリングから解析までを担当。隊員の企画によるものは、独自のチームを編成し活動することができる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令 : カウンターパート インドネシアの大学で水産を専攻。コンピュータによる資源解析が専門。

⑤ 現地で利用できる機材 : 調査船 (20t ヤンマー製 トロール船)、17フィートFRPボート (船外機 50HP)

⑥ 第3国人の配置状況 : イギリス人ボランティア (VSO) 増養殖部

⑦ 使用する言語 : 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 水産局調査部は開設から数年しか経ておらず、現場での調査指導にあたる人材が不足している。このためカウンターパートである部長に仕事が集中してしまいがちで、隊員は日常業務として、これに対してのフォローが求められる。彼と同等あるいはそれ以上の技術力、行動力が求められている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)

1. (水産高校卒以上) 水産資源学専攻が望ましい。

2. 水産関係の現場での実務経験

※ 事務局記入

182

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04091007

記入 <sup>昭和</sup> 2年 8月 22日  
 調査者氏名 間宮章一  
 木川若史

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 1人	2年4月	
	(日本語) 養殖(種苗生産)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Fisheries Development Department (日本語): 農業省 水産開発局					
② 隊員勤務先名称: Trisuli Fisheries Research Centre 日本語名称(トリズリ水産開発センター) 所在地: バグマティ県 スワコト郡 トリスリ 主要都市(カトマンズ)から80キロ					
③ 事業規模及び内容: 在来魚養殖化研究 鯉の種苗生産配布(50万匹) 食用鯉(2.5t)生産 アヒル生産、養豚					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、実験棟、孵化棟、カレント、宿舎、止水池4面(0.1ha) 流水池26面(0.03~0.1ha) ナザリ					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: JOCVミニプログラムのメンバー					
② 技術の範囲: 流水魚、冷水魚等の養殖に関する知識					
③ 業務の形態: 他のJOCVメンバー及びネパール人カウンターパートとともに、種苗生産技術の確立及び大量生産に関するノウハウの確立を主眼とする。また最終目標であった養殖法の一般普及を目指した地域普及指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒 30才 鯉の種苗生産、止水養魚に関する知識					
⑤ 現地で利用できる機材: 定温乾燥器、通風定温乾燥器、マッフル炉、ケルダール分解装置 ケルダール蒸留装置、ソックスレ-脂肪抽出器、粗繊維定量装置、分光光度計、(D)DW製造装置 冷蔵庫、小型遠心分離器、電気式フォータパス、その他実験用具、試験薬等					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: このプログラムは1992年までの5年計画であり、 引き続き仕上げる段階に入っており、ネパール側から最終成果を期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養魚飼育経験2年以上 水産関係大卒					
※ 事務局記入					

183



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3年 2月 15日

調査者氏名 井上 和久

Mr. アートン

0559/003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Freshwater Fish Culture	新規	(男) 人	3年/2月	
	(日本語) 182 (淡水) 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education  
(日本語): 文部省
- ② 隊員勤務先名称: Rajachamongala Institute of Technology 日本語名称 (ラチャモコンゴエ科大学)  
所在地: アユタヤ 主要都市 (バンコク) から 75 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 学生総数 920名, 教師 16名, 隊員配属養殖科 学生 128名, 教師 8名.
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 592条

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 養殖科教師
- ② 技術の範囲: 淡水魚の人工孵化, 品種改良, 稚魚の育成・研究
- ③ 業務の形態: (1) 校内養殖場における実習指導  
(2) 研究室にて上記(1)②の研究
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:  
養殖科教師として 19年勤務, 大学卒 (水産) 42才 (男)
- ⑤ 現地で利用できる機材: Water Analysis Equipment (PH, O<sub>2</sub> Meter, weighing machine, Spectrophotometer etc.) Microscope - Camera, Incubator, Stereo Scope, Hot Air Oven, Auto Clave, Bio-Clean, Slide Warmer, O<sub>2</sub> (air) Pump etc.
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

タイ全国の大学でも養殖科は非常に少なく指導体制の整備が10%にとどまっている。また東北タイを中心とした養殖プロジェクト (農政省) も現在推進中でありそのニーズの高まりにより隊員にも人工孵化、品種改良等養殖のノウハウを研究体制のレベルアップが望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

人工孵化知識

184

青年海外協力隊派遣受け入れ希望調査表

記入 平成 2年 8月 6日  
調査者氏名

倉富健治

(13190101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
モロッコ	(現地公用語) Pisciculture	新規	(男) 1人	平成 3年 8月 平成 3年 1次隊	
	(日本語) (182) 養殖	交代	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 (元/2, 村田忠)					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministère de l'Agriculture et de la Réforme Agraire (日本語) : 農業農地改革省					
②隊員勤務先名称 : Centre Recherche en Hydrobiologie et Pisciculture à Azrou 所在地 : アズル 日本語名称 (アズル水生物養殖研究センター) 主要都市 (メクネス) から70 キロ					
③事業規模及び内容 : 同センターは、モロッコ最大 (最近までは唯一) の淡水養殖場である。1924年センター開設以来、主に、ブラウンマス、ニジマス、カワカマス、ニシン、鯉等の養殖のための研究を行っている機関であるが、1982年新たに研究室が完成し、実験用機材が導入された。					
④設備内容 : 淡水養殖研究のための実験室、実験機材、実験水槽等がある。 (写真添付が望ましい)					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 淡水養殖技師 (Ingénieur en Pisciculture)					
②技術の範囲 : マス類の一般的養殖及び産卵期に於ける、親魚の選別、採卵、検卵、また水質検査人工プランクトンの開発等。					
③業務の形態 : 同センターの職員の1人として、主にマス類の稚魚の飼育、人工プランクトンの開発及び改良、魚の病気に対する予防、産卵期の採卵、検卵等の業務に従事する。					
④対象者及びカウンターパート : 大学卒である程度の知識を持った淡水養殖技師1名、その他実務経験のある職員が数名いる。					
⑤現地で利用できる機材 : 水質検査用機材を始め必要最低限の機材は揃っている					
⑥第3国人等の配置 : いない					
⑦使用する言語 : フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待					
1973年~1974年にかけて、協力隊員が派遣されていくことのある養殖研究センターである。その後隊員の派遣はないが、エビや貝の養殖を専門とするモロッコ人が、JICAの研修員として日本へ行くこともあり、日本の養殖技術への関心は高まっている。優秀な養殖技師の不足を補い、かつモロッコ人技師の技術向上への期待から引き続き協力隊員の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○で囲むこと)					
水産系大学または水産高校卒以上で、養殖業務の実務経験が3年以上 マス類の養殖経験があることが望ましい。年齢は、25才以上。					
※事務局記入					

185

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 森 2年 8月 9日

調査者氏名

松尾 邦義

(14690105)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 養殖 (182) 養殖	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先 (この養殖) Ministry of Fisheries					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Agrarian Reform, General Establishment (日本語): 農業省水産局					
② 隊員勤務先名称: 水産局 サウラ (Thaura) 支所 日本語名称( ) 所在地: サウラ市 主要都市(アムマン)から東150キロ					
③ 事業規模及び内容: アサド湖(640km <sup>2</sup> )における網生養鯉 85年120ト、86年100ト、87年80ト、88年50ト、89年30トと年々生産量が減少した。 14基					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 旧養殖場: 西和型生籠(4×3×3.5m)100基, 日本型生籠(9×9×4.5m) 新養殖場: 日本型生籠(9×9×4.5m)56基。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 網生養鯉の技術指導者(単なるワーカーではなく)。					
② 技術の範囲: 網生養鯉の技術全般。鯉の種苗生産。					
③ 業務の形態: 養殖現場にシリア人の技術員とともに生産活動に従事しながら、適正技術の移転を図る。その技術レベル、講習会等を通じて問題点の指摘、提案を行い、会社側のフレキシビリティを高め、生産量の向上を目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 当国には水産系の大学が無く、技術者が多くは農林省水産局出身者であり、年齢25~50才、養殖経験2~12年、西和、4種以上の種苗生産者一人					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的なものは揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1976~80年まで、西和70名、21人から入った。					
⑦ 使用する言語: アラビア語、英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在水産局が最も力を入れているのがこのサウラ支所の網生養鯉である。他の全ての支所(養殖場)が慢性の水不足に悩まされているからその原因。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明くこと): ○水産系大学(水産学部)卒 ○網生養鯉(実践・理論)の経験5年以上 鯉の種苗生産、読字力(英語)					
※ 事務局記入					

186

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (22/-

91010

記入日 平成 3 年 3 月 10 日

調査者名 WJ 口 学

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 養殖 (職種コード182) (現地公用語) Fish Culture	新規 交替 代目	男 1人 女 人 不問 人	13年2月 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1)勤務先名 (現地公用語) 農業省漁業資源開発局 サバタ養殖研究所 Ministry of Agriculture, Fishery Resources Development Dep.
	2)住所 サバタ 主要都市 (アディスアベバ) から ≥5 km 交通手段 (自動車) で 30分 時間
	3)事業内容及び予算 テラピア、カープ等の淡水魚の人工孵化による稚魚の 生産および普及が主事業内容。

要 請 概 要	1)要請理由 (目的) 当国は、紅海に面しているものの、漁業および魚運搬 システムが確立されていないことから、国民の蛋白質は淡水魚に よって摂取される傾向にあり、技術移転が望まれている。
	2)隊員の地位 (日本語) 指導者 (現地公用語) Adviser
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員はカウンターパートと共に養魚場の運営、管理に あたり、日常事務、業務を通じて指導を行う。又、現在養殖 されているのはテラピア、カープの類だけだが、新種の養魚、 開発も重要な業務であり、幅広い知識、技術が求められて いる。
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 缶、ラボラトリーには顕微鏡、水質分析器、分光光度計等。

要	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 大学卒で40才代。 経験的には豊富だが、 技術力は然程高くない。	6)指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートが中心となる。
	7)訓練すべき言語 (英) 語	
	8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。	

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒以上。経験3年前後
生活	生活環境：気候 ( 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月 ) ・気温 (10~25℃位) 任地の人口 (150万人) ・日用品：価格 (高) ・普通・安い、品質 (良い・普通・悪い) アディスアベバ 物資 (豊富・普通・乏)

187

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>~~昭和~~ 元年 3 月 14 日

調査者氏名 江畑 義徳

(20589001)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) FISH CULTURE	新規	(男) 1 人	1990年4月	
	(日本語) 養殖	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): FISHERIES DEPARTMENT, MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT (日本語): 地域開発省, 水産局					
② 隊員勤務先名称: FISHERIES DEPARTMENT KISUMU DISTRICT OFFICE 日本語名称(水産局キスム事務所) 所在地: キスム市内 主要都市(キスム)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 職員数は120名で、主な業務内容は Lake Fisheries, Fish Farming, Fish Processing and Quality Control 及び Gear Technology である。その District は 5つの Division を管轄している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養殖用の池が7面あるがポンプ等の設備が不備のため 1年以上放置されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fish Farming 担当下、カウンターパートとの協同責任者である。					
② 技術の範囲: 養殖全般とテラピアに関する知識。					
③ 業務の形態: 配属先事務所スタッフと共に各農家の要望に応じて、池の造作、稚魚の配送、収穫の手伝い等を行っている。現在の計画は優秀な農家を選び集中的に指導しモデル池を造る事で、今後残っている7面の池については手を替える計画はない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 車輦1台(ランドローバー): 使用許可が必要であるが、あまり利用できないのが現状である。Oxygen Cylinder 1本: 揚水ポンプが壊れ使用できない。個人的には 胴長 3本、バケツ 2コ、及び 測量機械 1 セットがある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 配属先事務所では英語、農家はルオ語である。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 最近 ビクトリア湖でのテラピアの漁獲が減少しているため、テラピア養殖は今後重要な産業の1つになる可能性を持っている。この現状に合わせ、実際に養食を指導できる人材を多く、技術的レベルを極めてほしい。ケニア側としては MONOCULTURE と CATFISH を用いた POLY CULTURE を中心にテラピア養殖を目指している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車二輪免許 養殖全般に関する知識とテラピアに関するより深い知識があれば資格は問わない。					
※ 事務局記入					

188

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2 年 2 月 23 日

調査者氏名 マラウイ 事務所長

243-90-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者数
マラウイ共和国	(現地公用語) Fish Farming	新規	(男) 1 人	平成 2 年 12 月	
	(日本語) 182・養殖	交替	(女) 0 人 (男女不問) 0 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語) : Ministry Of Forestry And National Resources

(日本語) : 森林天然資源省

② 隊員勤務先名称 : Domasi Experimental Fish Farm

日本語名称(養殖試験場)

所在地 : P.O. Box 44, Domasi

主要都市(ブランタイヤ)から 100

③ 事業規模及び内容 : 職員数 12 名、業務内容は、ドマシ地区、92 の農家に人工池を造り、淡水魚(主にテラピア)の養殖法を指導をしている。養殖池 38 面を有し、マラウイ全国淡水養殖事業を統括する事業所であり、さらに現在では、マラウイ大学とリンクされた研究機関として位置付けられている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい) : 事務棟、水質検査室、養殖用の池(38 面)等、JICA が機材供与したハッチャリー、給餌器、水質検査器具

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位 : Extension Officer (Fisheries)

② 技術の範囲 : 養殖全般、特に淡水魚(テラピア等)についての知識が必要、又コンピュータによる統計処理能力があれば望ましい。

③ 業務の形態 : ドマシ地区の農家に対し、養殖についての説明をし、要望のある農家に池の造り方、稚魚の配送、育成、収穫等を指導する。又、データーを基に、優秀な農家を選び出し、モデル池を作ることが当面の目標である。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 専門学校卒 35 才

⑤ 現地で利用できる機材 : 距離測定器、水準測定器、実験用池、水質検査器具

⑥ 第 3 国人等の配置状況 : アメリカ人 1 名、ジンバブエ人 1 名

⑦ 使用する言語 : 英語、チェワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : ドマシ地区では、換金作物の生産が少なく、タンバク源としての淡水魚養殖に期待が大きい。又、マラウイ湖でのテラピアの漁獲が減りつつあるので、今後重要な産業の 1 つになる可能性がある。しかし養殖に対する知識、及び技術が低く、養殖全般に対し、指導出来る人材が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) : 1・大学卒(養殖専攻)

②・養殖指導経験のある人

3・英語力(英検 2 級程度)

※ 事務局記入

189

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2年 7月 16日  
 記入 ~~昭和~~

調査者氏名 梅田 文彦  
 洲崎 毅浩

283 90101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 1人	年 月 3/2次隊	
	(日本語) 182 養殖		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 → 6/2 梅田文彦					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Department of Fisheries (日本語): 農業省 水産局					
② 隊員勤務先名称: Mwekera Fish Farm 日本語名称(メケラ養魚場) 所在地: Mwekera 主要都市(Kitwe)から25キロ					
③ 事業規模及び内容: 素掘りの養魚池でザンビア産テラピア、鏡鯉の養殖および実験室において鏡鯉の種苗生産を行なう。また、養魚場拡大プロジェクト(実験室の新設、素掘り池をコンクリート池に改装)が始まる事になっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験室(総トン数80t)、養魚池(31池約4ha)、貯水タンク、トラフター、ランドローバー、活魚輸送車、倉庫、鶏舎等 ※添付写真あり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fish Culturist					
② 技術の範囲: 鏡鯉の種苗生産、養殖が中心だが、養魚場拡大プロジェクトの為の交渉も行なう。また、養殖普及の為、近郊養魚場を巡回指導する。					
③ 業務の形態: 勤務時間は月曜～金曜 8:00am～5:00pm (昼休 1:00pm～2:00pm)で週休二日制だが産卵シーズンには土、日曜も作業する。また、不定期に養魚場拡大プロジェクトの為首都に行き交渉したり、近郊農家に行き、養殖普及指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 中、高校卒業程度 30～40才 3名、1名は日本で技術研修を済ませ、ある程度の技術はあるが他の2名に関しては不安が残る。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験室(1tペンライト水槽15、1t7化槽2、30Lペンライト水槽10)、エアレーションポンプ、収穫用引き綱、4t活魚輸送車、水質検査機等					
⑥ 第3国人等の配置状況: FAO プロジェクト(アメリカ人、オランダ人各1名)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 鏡鯉がザンビアに初殖されて10年、種苗生産も実験段階から量産段階に向かい、国民のタンパク源として期待されている。しかし、まだまだ規模の面で問題があり、今後さらに種苗生産技術を確立し、養魚場の規模を拡大していかななくてはならない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大学の水産学科卒業者</u> でコイの種苗生産の実務経験がある事。ホルモン注射による産卵誘発技術が必要。 (実務1年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 3 月 9 日

調査者氏名

91004  
352 88708

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ツマйка	(現地公用語) FISH CULTURE (日本語) 淡水養殖	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不明) 1人	2 年 12 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): THE Fisheries Division, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省水産局					
② 隊員勤務先名称: INLAND FISHERIES UNIT 日本語名称 (内水養殖場) 所在地: SPANISH TOWN, ST. CATHERINE 主要都市 (キングストン) から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 大 (0.2 x 0.2 エーカー 800 平方メートル) 中, 小 合計 55 の池を使用し ① TRAINING ② RESEARCH ③ EXTENSION ④ FINGERLING PRODUCTION を目的とした 淡水養殖研究センターである。①のスタッフは外部から、②③のスタッフは主任後見員から。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): ③のスタッフ 8 名で構成されている。 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同養殖場 RESEARCH 部主任補佐。					
② 技術の範囲: CHINESE CARP, TELAPIA についての養殖技術, ホルモン注射による産卵, 幼魚生産, ハッチェリの管理技術, 淡水養殖一般に関する基礎理論知識。					
③ 業務の形態: 勤務時間は 8:30 ~ 5:00 までであり, 幼魚生産, ホルモン注射による産卵等, 養殖場の管理をすると共に, RESEARCH 部のスタッフとして, 当局に直した品種の研究調査, データ集取を中心に行なう。RESEARCH 部で, 農家に打ち出す技術指導, 普及は EXTENSION 部が行なう。現在, 3V-ツリが導入した淡水魚の調査も3つであり, 工場の知識が必要と 3つに活動している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 西インド大学水産学部卒業後, 11 ヶ月間に3ヶ月の研修 (養殖用飼料) を終了した。その後, 2 回, F.A.O の短期研修を受けた。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの設備, 機材は備わっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし。過去に米国人と数人が働いていた経験あり。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 島国とは言え, ツマйкаで消費している魚の半数以上は, 米国から輸入している。① 輸入を削減し, 外貨を貯えること ② 農民, 漁民の雇用増大 ③ 養殖従事者の拡大 ④ 蛋白質の供給を目的に, 1988年に打ち出された政府淡水養殖普及計画 (5年間で現在全国で年間生産している 600万ポンドの淡水魚を 20,000万ポンド生産に伸ばすこと) は, 同養殖研究センターが中心となっており, 2重になっている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件についてO印で囲むこと): 水産系大学卒, ホルモン注射による産卵, 幼魚生産技術 CHINESE CARP についての養殖技術と経験。 (養殖実務経験2年)					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 2年3月9日

調査者氏名 堀田 康 下佳

35289001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジャマイカ	(現地公用語) STATISTICIAN (日本語) <del>林</del> 農産統計	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	2年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PLANING + POLICY DIVISION, MINISTRY OF AGRICULTURE (日本語): 農業省企画政策局					
② 隊員勤務先名称: DATA BANK UNIT 日本語名称(資料保存管理課) 所在地: HOPE GARDEN, KINGSTON 主要都市(キングストン)から市内キロ					
③ 事業規模及び内容: ジャマイカ全土に及ぶ13の農業普及局から集められた各種統計データを大型I.B.M.コンピュータ2台、端末8台を使用し、整理、マトリクス行ない総合的調査結果を各分野別に、定期刊行誌、年次報告書、資料として発行、保存をする農業省のプレイである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: データバンク農業統計指導助手					
② 技術の範囲: 一般統計学、応用統計学、サンプリング手法(地域フレーム、サンプリング)調査手法の経験					
③ 業務の形態: 企画、政策局と常に連絡プレーを行ない、各種、各分野に於ける統計資料の作成、その為の調査手法、アンケート作り、サンプリング、データ収集、データ処理等をコンピュータを使用し行なう。又、各支部普及局を回り、データの収集時に正しい調査手法により、データが集められたかどうかのチェックも並行して行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: データバンク主任34才、大専農学部卒業後、普及局長として4年、その後データバンク課にて統計を主に担当、8年。他のコンピュータのオペレーター					
⑤ 現地で利用できる機材: 除き、文庫卒、約2年程度 アンケート作成から、データ処理は全てコンピュータにて処理(IBM.427438)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 技術者の多くは、民間企業に移行し、賃金の低い公的機関では適当な人材確保に悩んでいる。又、各種統計資料が古くなるまであり、新しい調査が必要になってきている。業務処理の簡素化も含め、協力隊に技術者提供の要請が出た。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大専で統計学を修め、農大卒、又は農業一般の知識、パソコン操作ができる者であり、なほ、好ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 30 年 12 月 19 日  
 記入 昭和

調査者氏名 万象人民民主共和国調整員 趙

02891007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
万象	(現地公用語) Agricultural Statistics (日本語) 19/ 農業統計	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Division of Agriculture and Forestry, Savanakheth Province (日本語): サバナケット県農林局 (Division) (協力課)					
② 隊員勤務先名称: Statistics, Planning, Finance and Cooperation 日本語名称(統部部画, 財政, 外国援助) 所在地: サバナケット市 Tel: 5706 主要都市(市村)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 統部部画, 財政, 外国援助協力課には, 統部部画グループ, 財政グループ及び外国援助協力グループに分れ, 各々, 2名, 1名, 1名のスタッフが在っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同課の統計計画グループのチーフ格として要望されている。					
② 技術の範囲: 統計方法, 調査方法, 基本構造, 農業経済, データ収集方法等統計資料の収集, 分析, 整理, 整備を行い, 県全体の農業統計を中心として(林業, 水産も収集可能な可), 技術指導を行い, 自ら統計を作成する。本分野に精通している者は同県にはいない, 待っていても資料は収集できないため, 足を歩いて, 指導する積極的人材が望まれる。					
③ 業務の形態: 勤務時間: 平常日, 8:00~12:00, 昼食 12:00~14:00, 14:00~17:00 土曜日, 12:00~12:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 27 歳, 43 歳, 17 歳の農業研究所で計画を勉強したもの。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に何もない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 万象語, タイ語, 英語(副知事可)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の統計については, 極めて信頼性が高いことは, 外国機関の一致した意見である。最終的には, 経済企画財務省が作成することを求めているが, 各省, 各県レベルでの本作成の根拠と担っている方法に問題があることは自明であるため, 元の収集が深層報告的に見出す必要があると示されている。本要請は, 協力隊事業の地方展開の一環として, サバナケット県知事, 副知事関係者より, 強い要請を受けたものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○3年の経験以上(実務経験), 大学(統計学)卒業(総理府統計局統計研修所研修終了者可), ②県の統計課(農林統計)を担当している職員が適任。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3年 2月 5日

調査者氏名

坂井 茂雄

22791005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) CERAMICS	新規	(男) 人	平成 4年 3月	
	(日本語) 200 窯業	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Mobilization and Social Welfare  
(日本語): 動員社会福祉省
- ② 隊員勤務先名称: 31st December Women's Movement 日本語名称(12月31日 婦人運動)  
所在地:(本部) P.O.Box 0 65 Osu Accra 主要都市( )から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 12月31日運動は、会員約150万人、国内の村々にて支部(作業所等)を持つ、この国最大のNGO組織である。女性達の手で、各種の生産活動を通して所得創出、環境保護、幼児保育、教育/訓練、等を行い、女性の社会的地位、生活レベル
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): の向上を計っている。  
別添の「12月31日婦人運動の冊子(ブックレット)」を参照したい。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー
- ② 技術の範囲: 現在行なわれている技術の改良指導(窯, 土ぐすり, 焼き方)及び土質やマーケティングを含めた調査及び開発計画作成
- ③ 業務の形態: 国内の10のリージョン(地方)のオフィスに配属され、そこを拠点とし、所轄の支部(作業所, 村等)を巡回/滞在指導する。滞在指導中は、現地(村など)に住み込み、(食事もほとんど現地食となる。)現在行なわれている技術の改良指導や、道具等の改良を行う。滞在期間は、現在の技術レベル、指導の定着等により、2~3週間から3ヶ月位となると思われる。その他、将来的な開発計画の調査/計画作成、マーケティングなども業務に含まれる
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、婦人運動の会員である18才以上の婦人。カウンターパートは、支部(村)の責任者。
- ⑤ 現地で利用できる機材:  
現地にあるものであるが、近代的な器械、道具は、ほとんどない。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語, 現地語も習得するとよい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

動員社会福祉省よりの要請であるが、実際の勤務は、婦人運動団体となる。数々の生産活動、福祉活動を中心に、女性の社会的地位、生活レベル向上の為に、草の根レベルの活動を進めている。組織としては、今後労働集約を重視し、効率的な運営を望んでいる。隊員受入はその一つの試みであり、期待も大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- 心身ともに頑強で、柔軟であること
- 実務経験

194

※ 事務局記入

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (046 - 91004)

記入日 平成3年3月18日  
調査者名 阿部久美子

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード201) (現地公用語) Ceramics	新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 / 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 ブキッドノン州政府 (現地公用語) Provincial Government of Bukidnon			
	2) 住所 Malaybalay, Bukidnon 主要都市 (Davao City) から 90 km 交通手段 (バス) で 2 時間			
	3) 事業内容及び予算 この州の木材村をこのプロジェクトで 予算として 20万ドルを見込んで、そのうち15万ドルが実際はかかる。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 10年程前に空業の2隊員と空業の隊員がこの州に配属にあり、フィリピン全体でも DA 地区 (有名な活動していた。しかし政治的理由 (当時の選挙が原因) によりこのプロジェクトは中止にされた。改めて復活した。このプロジェクトを要請が来た。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技行指導員 (現地公用語) Technician			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 10年前の隊員のすくも、このプロジェクトを更にすくも、レンガ、タイル、カウチ、椅子、イス、ユニット、床、天井、共にその材料をこのプロジェクトの家を建てる。一般に普及させる。さらにできれば、フィリピンの一部には白粘土を産出するところがある。これを用いて商品になる作品の製作を村人に指導する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 作業場、窯、等			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) Nolasco J Dedycaforia Cottage Industries Technician このプロジェクトの作り手からレンガの作り手等は指導を行っている。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートを含め一般市民	
	7) 訓練すべき言語 (セブアノ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの派遣) なし				
条件	学歴、経歴、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 陶磁器経験			
生活	生活環境: 気候 (乾季 1月~4月 雨季 5月~12月)・気温 (℃位) 任地の人口 (87万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) (川) (金) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 3 年 2 月 5 日

調査者氏名 渡部 佳彦

91-005

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名 ※
スリ・ランカ	(現地公用語) CERAMICS	新 規	(男) 人	4 年 3 月	
	(日本語)	交 替	(女) 人		
	201 陶磁器		(男女不問) 1 人		
(1) 配属先 <span style="float: right;">MINISTRY OF TOURISM &amp; RURAL INDUSTRIAL DEVELOPMENT</span>					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMENT OF SMALL INDUSTRIES (日本語): 観光地方産業開発省 小規模工業局					
② 隊員勤務先名称: WARAGODA CERAMIC CENTRE <span style="float: right;">日本語名称(ワラゴダ陶磁器工場)</span> 所在地: KELANIYA <span style="float: right;">主要都市(コロンボ)から 15 キロ</span>					
③ 事業規模及び内容: 小規模工業局下数カ所ある陶磁器工場の中で最大の生産工場 デザイン、成型、焼成まで陶磁器製造全般を行っている スタッフ8名、ワーカー41名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各工程ごとの機械一式(精土、成型、焼成)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工場長補佐、アドバイザー					
② 技術の範囲: 陶磁器のデザインからろくろ、鑄入の成型、焼成まで全般的な知識					
③ 業務の形態: 現隊員はデザイン工程での絵の具、ゆう薬の調合研究、実験をメインに各工程ごとの助言、技術指導を行っており、隊員は赴任後、同様に専門工程での実験、研究を軸に全般に渡ってアドバイスを					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及年齢: 工場長、副工場長(2名) - 3名とも30代、工場長はJOCV研修経験者					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気ろくろ3台、脚蹴りろくろ、土練機、電気窯、薪窯、ボールミル					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3) 受人希望の背景と受人国の期待: 技術の進歩は確実に現れてきており前任隊員の居た時期より作業が細分化され不良品の数も減ってきている。しかし、国内にある企業の工場で作られる製品と比べ品質、価格両面で競争力が弱く、充分競合できるまでの品質管理に力点をおきたい					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印を囲むこと) 陶磁器専門学校卒か同程度の経験					
※ 事務局記入					

196

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 9 日

調査者名 21) 12 学

要請番号 (221-91005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201) (現地公用語) Ceramics	新規 <del>交替</del> 4代目	男 人 女 人 不問 / 人	H3年 2次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) Tourism & Hotels Commission (Ethiopian Tourist Trading Cooperation)
	2) 住所 アディス・アババ市内 主要都市 ( ) から km 交通手段 ( ) で 時間
	3) 事業内容及び予算 同国観光品の生産・販売および輸入免税品の販売を主とした事業展開を行っており、外貨獲得手段の少ない同国にとって、一次産品の次に重要な事業意味を持つ。

要請概要	1) 要請理由(目的) 現在一般的に使われている陶器は、殆んど中国製・イタリア製などの輸入製品に頼っており、同国内には陶器製造の素材があるにも係らず、生かされていないのが現状である。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導者 (現地公用語) Technical Adviser
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 観光品のデザイン開発・製作、カウンターパートに対する技術指導。材料(土)入手地域の選定と、その保存法等のアドバイス。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 電気窯、ロクロ、土練機、ポットミル
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 美術学校卒業の女性 1名 隊員カウンターパートとして 3年
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートを含めたスタッフは 4~5 年の技術経験を持ち、基本的な技術は習得している。年齢は 20~40 代。
	7) 訓練すべき言語 (英 ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) フランス人 3名 (内 1名は Division Head) 竹工芸部には協力隊員 1名が活動中。

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学技卒以上。3年前後の経験。
生活	生活環境：気候 ( 乾季 10月~5月 雨季 6月~9月 ) ・気温 ( 10~25℃ 位 ) 任地の人口 ( 150万人 ) ・日用品：価格 ( 高い ) 普通・安い、品質 ( 良い ) 普通 (悪い) アディス・アババ 物資 ( 豊富 ) 普通 ( 欠乏 )

197

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和三十九年 〇月 〇日  
 記入 ~~昭和三十九~~ 年 / 月 〇日

調査者氏名

山際秀雄 (3/1 両)

340-91-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) CERAMICA	新規	(男) 人	4年12月	
	(日本語) 201 陶磁器	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Desarrollo Urbano y Rural  
 (日本語): 都市農村開発省
- ② 隊員勤務先名称: Centro Local No. 21, Rabinal 日本語名称( 開発省ラビナル第21出張所 )  
 所在地: Rabinal, Baja Verapaz 主要都市( グアテマラ )から 180 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 開発省、サラマ事務所の管轄下にあり、9名の出張所員(職員)が勤務。ラビナル地方の村落中、11ヶ所を拠点として、農村インディヘナの生活改善、農業指導を行いながら、村落開発を進めている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 90年初め、第一号隊員の活動開始とともに新設された工房には、足回しロクロ8基、乾燥棚、作業台、土練り台、電気窯・・・など必要機材が設置されている。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 開発省の陶磁器製作指導員
- ② 技術の範囲: 基本的、全般的な指導技術、原料の吟味と、陶土の改良、釉薬の調合、デザインの改良、薪窯・・・など。
- ③ 業務の形態: ラビナルの陶器工業組合の敷地内に開発省が設置した工房にて指導する。月～金曜まで、AM8:00～12:00、PM2:00～5:00が勤務時間。指導は、午前中工房にて、教室型で初心者8-10人対象、1年単位。午後は、随時現地の職人を集めて、陶器の質の改良実験や、カウンターパートの指導を行なう。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは41才の男性。職業訓練校での指導経験を有する。対象者は、20～50才位までのインディヘナ。

- ⑤ 現地で利用できる機材: (1) -④に挙げた機材の全て。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

- ⑦ 使用する言語: スペイン語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、ラビナルの陶器は現地の人々が使用する手ひ練り、野焼きの素焼きの壺類か、素焼きの状態に絵の具とニスで絵つけした土産物。土に耐火性が余りなく、低温焼成(700～800℃)のため、もろく、また釉薬も掛かっておらず、余り良い物ではない。従って、隊員は地域住民であるインディオの生活向上のため、陶器製作の技術を指導しながら将来的には同町の陶器工業組合を通じ域外出荷や、民芸陶器産地としての名を広め経済の活性化に役立てることが望まれている。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):  
 陶器製作に関する知識を広く有すること。  
 出来れば、指導経験のあること。

※ 事務局記入

198

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 9 日

調査者名 山口 学

要請番号 (221-91004)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 竹工藝 (職種コード210) (現地公用語) Bamboo Crafts	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 / 人	H3年 / 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) Tourism & Hotels Commission (Ethiopian Tourist Trading Cooperation) 観光ホテル委員会 (エチオピア観光商業組合)			
	2) 住所 アディスアベバ市内 主要都市 ( ) から km 交通手段 ( ) で 時間			
	3) 事業内容及び予算 同国観光品の生産・販売および輸入免税品の販売を主とした事業展開を行っており、外貨獲得手段の少ない同国にとって、一次産品の次に重要な事業意味を持つ。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国における木工製品の材料の殆んどは輸入に頼っており、外貨不足のため輸入量が極めて少ない。そこで、木に代る竹を使用した家具、工芸品の製作を目指しており、技術者の養成が望まれている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導者 (現地公用語) Technical Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現在、Production Division の木工部門の一角に約30m <sup>2</sup> のワークショップを構え、2名のカウンターパートと共に製品デザイン製作にあたる。現在は製作の準備段階であるが、カウンターパートに“ジブクリ”“パターン”を習得させる一方、本格的な製作体制を取るため、新しいワークショップの準備や材料の確保に努めている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 (男性) 卒、テクニカルスクール卒。 木工の経験を持つ。 30才代。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート以外の指導対象者はなく、竹工芸に関する経験は10ヶ月程度であり、技術も初歩段階	
	7) 訓練すべき言語 (英語)			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) フランス人3名 (内1名は Division Head) 陶磁器部に協力隊員1名が活動中。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒以上。3年前後の実務経験。			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 10月～5月 雨季 6月～9月 ) ・気温 ( 10～25℃位 ) 任地の人口 ( 150万人 ) ・日用品：価格 ( 高い ) ・普通・安い ) 品質 ( 良い ) ・普通 ( 悪い ) アディスアベバ 物資 ( 豊富 ) ・普通 ( 不足 )			

199

①募集資料用



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 3年 2月 5日

調査者氏名 坂井茂雄

22791006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) BAMBBOO CRAFTS (日本語) 210 竹工芸(藤/ラタン)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 4年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Mobilization and Social Welfare (日本語): 動員社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: 31st December Women's Movement 日本語名称(12月31日婦人運動) 所在地(本部) P.O.Box 0 65 Osu Accra 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 12月31日運動は、会員約150万人、国内の村々には支部(作業所等)を持つ、この国最大のNGO組織である。女性達の手で、各種の生産活動を通して所得創出、環境保護、幼児保育、教育/訓練、等を行い、女性の社会的地位、生活レベル					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): の向上を計っている。 別添の「12月31日婦人運動の冊子(ブックレット)を参照したい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー					
② 技術の範囲: 現在行われている技術の改良指導及び開発計画の調査、作成					
③ 業務の形態: 国内の10のリージョン(地方)のオフィスに配属され、そこを拠点とし、所轄の支部(作業所、村等)を巡回/滞在指導する。滞在指導中は、現地(村など)に住み込み、(食事もほとんど現地食となる。)現在行われている技術の改良指導や、道具等の改良を行う。滞在期間は、現在の技術レベル、指導の定着等により、2~3週間から3ヶ月位となると思われる。その他、将来的な開発計画の調査/計画作成、マーケティングなども業務に含まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、婦人運動の会員である18才以上の婦人。カウンターパートは、支部(村)の責任者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地にあるものであるが、近代的な器械、道具は、ほとんどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語を習得するとよい。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 動員社会福祉省よりの要請であるが、実際の勤務は、婦人運動団体となる。数々の生産活動、福祉活動を中心に、女性の社会的地位、生活レベル向上の為に、草の根レベルの活動を進めている。組織としては、今後労働集約を重視し、効率的な運営を望んでいる。隊員受入はその一つの試みであり、期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○心身ともに頑強で、柔軟であること ○実務経験					
※ 事務局記入					

200

青年海外協力隊 希望調査表

記入日 平成2年8月15日  
調査者氏名 相馬 久一郎

31990104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
コロンビア	現地公用語: TRABAJOS DE BAMBU 日本語: 210 竹工芸	(新規) 交替	(男) 1人 (女) 1人 (不問) 1人	91年 5月	
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語): Corporacion Autonoma Regional del Quindio - C. R. Q. (日本語): キンディオ開発公社					
②隊員勤務先名称: Centro Experimental Nacional para el Estudio Guadua - Bambu 日本語名称 (国立竹研究センター) 所在地: キンディオ (QUINDIO) 県コルドバ (CORDOBA) 市 主要都市 (アレマニア) から 45 Km					
③事業規模及び内容: C. R. Q. の事業は、天然資源及び環境を適切に維持・管理することにより、キンディオ県の社会経済開発を促進することで、竹センターはその中で、竹に関してその再生、普及、竹を利用した建築、竹細工、竹の加工業竹の流通、保存などの地域レベルでの促進を行っている。					
④設備概要 (写真添付が望ましい): 管理室、資料室、訓練室、実験室、従業員宿舎、竹庭園。 (別添写真資料参照)					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 普及調査員					
②技術の範囲: 竹の有効活用に関する調査。					
③業務の形態: センター内の森林技師と、竹の生産、普及、利用、管理、病気についての調査を行う。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 10年の経験を有する森林技師 (34才)					
⑤現地で利用できる機材: 車両、灌漑設備、試験場、立休鏡、高度計、顕微鏡。					
⑥第3国人等の配置状況: なし					
⑦使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 受入先であるC. R. Q. は、Quindio県内での天然資源の有効利用とその維持管理を主な業務内容としており、その業務の一環としてQuindio 県内で多く生息する竹のより有効な活用、生産を、研究するため竹センターを設立した。このセンターの業務を更に推進するため外国人技術者の指導、援助を希望しており、コロンビア国全体としても、ここでの成果が全国的な規模で拡がることを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと): ①. 竹の生産、加工、普及、管理についての経験。 2. 共同作業の推進方法について知識があれば望ましい。					
*事務局記入					

201

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2 年 7 月 9 日

調査者氏名

調整員 水野隆幸

(12290101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Carpentry (日本語) (211) 木工	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	1991年11月 (3/2)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Young Moslem Women's Association (Y.M.W.A.) (日本語): ヤングモスラムウーマン協会					
② 隊員勤務先名称: YMWA Centre for Special Education 日本語名称(YMWA特殊教育センター) 所在地: Bumayyat, Amman 主要都市(アンマン)から10キロ					
③ 事業規模及び内容: 精神薄弱児に対して小学校程度の教育を授けたいことを目的に1972年設立。教師20名、3〜7才児40名、8〜16才児80名前後が通う。卒業生に付同センター内に付属する職業訓練コース(木工・図画・染織・織物・陶芸)で2年間社会に出る前の訓練を授けられる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 木工のインストラクター					
② 技術の範囲: 精進者(軽度)に対する機械加工技術。カウンタートに対しては家具のデザイン製図、手と卓的指導。精進者に対する職業指導方法の確立。					
③ 業務の形態: 木曜休、7月〜8月夏休。午前8:00〜午後1:00授業。午後1:00〜2:00まで準備時間。2時間1コマ、1日2コマ。5人程度のグループか8グループあり。主に2グループが1単位として訓練を受ける。生徒年令16〜17才。木工コースは職業訓練的側面と生産ワークショップの2面がある。生徒の訓練を主体としたものは、簡単なイス・ソファ・小物などを少量に製作してバザーで売る。生産ワークショップとしての側面としては、外部からの家具の注文に応じて、生徒は単独作業でインストラクターの手と卓で働かせる。					
④ 対象者及びカウンタートの技術水準、学歴及び年令: 4〜7インストラクター、2才工業高校卒、経験4年(3人は日本での木工研修)他の2名のインストラクター、高卒3年経験、中卒6年経験(3才)の技術は高い。					
⑤ 現地で利用できる機材: バンドソー、水平サーキュレーションソー、電動ドリル、かんば盤、ルーター、圧縮機(2台)、コンプレッサー、その他必要とする工具は揃っている。(写真添付)					
⑥ 第3国人等の配属状況: 4人程アメリカの学生ボランティア(1年任期、技術は高く、手強い)					
⑦ 使用する言語: 生徒に対しては簡単なアラビア語、職員には英語が通じる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 木工コースは6年前に設立され、職業訓練としては設備・人員・内容ともに最も秀出している。3年前から木工訓練を終った優秀な技能者はYMWAの木工生産ワークショップで雇用の機会が得られる。(この生産ワークショップには2名のJICA専任員が3年連続協力者としており、機材もJICAが提供している)。すでに訓練は軌道に乗っているがデザイン・製図・指導要領などが不足している点に注意して、指導者を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 木工(家具)の卓的(経験3年以上) 製図技術 工業高校卒以上。指導経験が長い場合※遺前技術研修(職業訓練)が必要。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受け入れ希望調査表

記入 平成 2年 9月 3

調査者氏名 大島 晃

(13190203)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
モロッコ	(現地公用語) Menuiserie	新規 交代	(男) 1人	平成 3年 8月 平成 3年 1次隊	
	(日本語) 211 木工		(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

①配属先名称 (現地公用語) : Ministère de l'Artisanat et des Affaires Sociales,  
(日本語) : 工芸社会事業省

②隊員勤務先名称 : Centre de Spécialisation Professionnelle de Khemisset  
所在地 : ケミセット  
日本語名称 (ケミセット職業訓練校)  
主要都市 (ラバト) から 80キロ

③事業規模及び内容 : 同省が各地に持つ職業訓練校の一つで、比較的社会的に恵まれない環境にある生徒、主に中学校中途退学または中卒程度の者を対象に、自動車整備、木工、電気工事等の技術を教えている2年制の学校である。

④設備内容 : 各教科に講義用兼実習用の教室がある。  
(写真添付が望ましい)

(2) 隊員の業務内容

①隊員の業務上の地位 : 指導教官 (Instructeur)

②技術の範囲 : ベッド、机、椅子、ダンスなどの家具を始め、ドア、窓枠等の製作指導及び木工機械の保守、操作ができる。

③業務の形態 : 配属直後は、モロッコ人教官のアシスタントとしてスタートする。語学力の向上に従い授業をまかされ年間計画の編成、試験の実施、評価を行う事になる。但し同科に担当教師が着任しない場合は、配属直後からフランス語(アラビア語を交える事もある)で授業を行う。授業では基礎から応用技術まで2年間午前で教える。学年は、9月～6月までは週は月曜～金曜まで、尚夏期休暇は7月～9月中旬、12月のおわりに1週間3月、4月はじめに2週間各々休みがある。

④対象者及びカウンターパート : 対象者は前述のように中学校卒業程度の学力の15～18才位の生徒。同僚教官は、専門学校卒業程度で30才前後、理論的知識はあるが技術不足である。

⑤現地で利用できる機材 : 木材加工用機械、工具は一応あるが故障していたり、数が不足している。

⑥第3国人等の配置 : なし

⑦使用する言語 : フランス語、アラビア語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待

モロッコ人教師の人材不足の補充という事は、否定できないが、日本人の高い技術には、大いに期待している。モロッコ人教師の技術力のレベルアップの期待もある。また、授業の充実のためには、教材の充実が必要不可欠とあって、教材の要請もかなりでてくると思われる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○で囲むこと)

実務経験(3年以上)、家具等の設計、製作及び加工機械に関して精通していること。

※事務局記入

青年海外協力隊派遣受け入れ希望調査表

記入 平成 2年 9月 3日  
調査者氏名 大島 晃

(13190007)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
モロッコ	(現地公用語) Menuiserie (日本語) (211) 木工	新規 交代	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 8月 平成 3年 1次隊	
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministère de l'Artisanat et des Affaires Sociales, (日本語) : 工芸社会事業省					
②隊員勤務先名称 : Centre de Formation Professionnelle "Panoramique" de Casablanca 所在地 : Hay Hassani Ain Choc, Casablanca 日本語名称 (カサブランカ職業訓練校) 主要都市 (カサブランカ) から 0キロ					
③事業規模及び内容 : 同省が各地に持つ職業訓練校の一つで、比較的社会的に恵まれない環境にある生徒、主に中学校中途退学または中卒程度の者を対象に、自動車整備、木工、電気工事等の技術を教えている2年制の学校である。					
④設備内容 : 各教科に講義用兼実習用の教室がある。 (写真添付が望ましい)					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 指導教官 (Instructeur)					
②技術の範囲 : ベッド、机、椅子、タンスなどの家具を始め、ドア、窓枠等の製作指導及び木工機械の保守、操作ができる。					
③業務の形態 : 配属直後は、モロッコ人教官のアシスタントとしてスタートする。語学力の向上に従って授業をまかされ年間計画カリキュラムの編成、試験の実施、評価を行う事になる。但し同科に担当教師が着任しない場合は、配属直後からフランス語(アラビア語を交える事も)で授業を行う。授業では基礎から応用技術まで2年間午前8:30~11:30午後2:30~5:30まで、高夏期休暇は7月~9月中旬、12月のおわりに1週間3月、4月はじめに2週間各々休みがある。					
④対象者及びカウンターパート : 対象者は前述のように中学校卒業程度の学力の15~18才位の生徒。同僚教官は、専門学校卒業程度で30才前後、理論的知識はあるが技術不足である。					
⑤現地で利用できる機材 : 木材加工用機械、工具は一応あるが故障していたり、数が不足している。					
⑥第3国人等の配置 : なし					
⑦使用する言語 : フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待					
モロッコ人教師の人材不足の補充という事は、否定できないが、日本人の高い技術には、大いに期待している。モロッコ人教師の技術力のレベルアップの期待もある。また、授業の充実のためには、教材の充実が必要不可欠とあつて、教材の要請もかなりでてくると思われる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○で囲むこと)					
実務経験(3年以上) 家具等の設計、製作及び加工機械に関して精通していること。					
※事務局記入					

# 青年海外協力隊受入希望調査表

記入 平成 3年 2月 7日

28391005

調査者氏名 洲崎 毅浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア共和国	Carpentry	新規	(男) 1人	1992年 4月	
	木工	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 <span style="float: right;">↳ (前任者 元/3 大和-彦)</span>					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Decentralization, Kitwe District Council					
(日本語) : 自治省. キトウェ市役所					
②隊員勤務先名称 : Kitwe Youth Vocational Training Centre <span style="float: right;">日本語名称 (青年職業訓練センター)</span>					
所在地 : P.O.Box 20068, Kitwe. <span style="float: right;">主要都市 (キトウェ中心地) から5キロ</span>					
③事業規模及び内容 : キトウェ市役所の管轄する青年を対象とした職業訓練センターで、木工科・自動車科・電気科・板金溶接科・農業科に分かれる。各科は20名前後の訓練生を1年コースで訓練し、工場実習および技術教育を施す。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : 木工科は16m × 5m のガレージ形の実習場を持ち、また学科勉強時は別棟のモルタルレンガ造りの校舎 (ロータリークラブの援助で設立) を使用する。一通りの木工機械も揃っている。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : Instructor/Technical Adviser					
②技術の範囲 : 木工全般の知識と、手工具のみで家具製作が出来る技術が必要である。また、木工機械のメンテナンスが出来ることも不可欠である。					
③業務の形態 : 通常はインストラクターとして訓練生に対して木工技術指導、及び製図等の関連学科を教える。また、カウンターパートである同僚の授業を参観し、技術助言者として教授・指導方法の改善を図る。授業のカリキュラムに従って週に約20時間程の授業を持つことになるが、訓練センターが休みの期間は木材リサーチや金物関連のリサーチ・木工工場の調査なども行ない、状況把握に努めることが要求される。また、授業に備えての木材調達等の業務も隊員が中心となって遂行する。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 対象の訓練生は中高等学校卒程度の学歴で18~22才。カウンターパートは高等職業訓練学校卒で技術水準は並みである。年齢は35才。					
⑤現地で利用できる機材 : かなな・のこぎり・のみ他手工具 (何れも西洋式がほとんど)。電動ドリル・グラインダー・日立万能木工機などの電動工具もある。					
⑥第3国人等の配置状況 : なし。					
⑦使用する言語 : 英語 (公用語) ・ ベンバ語 (現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : ザンビアの木工業界の製品はまだ十分な品質が確保されていない。このため職業訓練センターにおいて基礎から応用までの木工技術修得により、木工業界全体の技術レベルアップと技能士の養成が期待されている。また、木工という職業ではある程度の工具が必要となるが、一般のザンビア人にとって高価なそれら工具の調達は難しく、自営業への道は険しい。そうした中で、先ず工具製作の技術を促進し、それを土台に木工業志望者への道を開いていくという隊員の活動に対しては大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) :					
(木工機械のメンテナンスが出来ること (2級木工技能士程度))					
実務経験が1年以上あれば望ましい。					
※事務局記入 <span style="float: right; font-size: 2em;">205</span>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 2年 3月 20日

調査者氏名 藤谷 浩至

02890002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ラオス	(現地公用語) Automobile Body Repair (日本語) 自動車板金 (221)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Vientiane Municipality (日本語): ヴィエンチアン 県庁					
② 隊員勤務先名称: Public Bus Company 日本語名称(公共バス会社) 所在地: ヴィエンチアン 市内 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1975年に設立。79年及び80~89年に日本の無償資金協力により供与された56台のバスを31の路線で運行している。職員数232名。メンテナンス部門は25名。(運行路線図は別添の通り)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 79年に供与された旧型バスのうち56台が稼働中。80~89年には、旧型大型バス32台、三菱ヒューズバス18台が供与された。ワークフロアは現在建設中。90年11月完成予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術部門のアドバイザー。					
② 技術の範囲: 日本が供与したバス56台の車体の修理、ガス・電気溶接。					
③ 業務の形態: C/Pとなる技術部門のDeputy Chiefのアシスタントとして、技術部門のスタッフ25名とともにバスの保修にあたりると同時に、スタッフに技術指導する。現在の板金・溶接担当者は2名だけだが、他のスタッフにも技術指導してほしいとのこと。尚、技術部門のスタッフをあと15名増員する計画がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: C/P、技術部門のDeputy Chief、32才、JICA研修員として2.5ヶ月来日した。一般スタッフは、高卒がほとんど。年齢25~35才。					
⑤ 現地で利用できる機材: ワークフロアも日本の協力により建設されており、専門家(短期)も入っている。たいてい、ものほり、7いる。(別添リスト参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本人専門家が2名(運行管理1名1ヶ月、バス保修1名3ヶ月)					
⑦ 使用する言語: ラオス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: こまめにあまり充実したラオスの公共輸送サービス部門が、50台のバス供与によりかなり整備された。しかし、ラオスの道路状況を見た場合、メンテナンス部門の重要度は非常に高い。専門家によってマニュアル化されたバス保修の体制をラオス人スタッフの内に定着させることが期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車板金の経験 3年程度					
※ 事務局記入					

206

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 10日

調査者氏名 勝 俣 祐 二 (調整員)  
太刀野 裕

03/-90-004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Automobile Body Work	新規	(男) 1人	90年12月	
	(日本語) 自動車板金 (221)	交替	(女) 人 (不問) 人		
(1)配属先					
① 配属先名称(現地公用語) : Ministry Of Youth & Sports, Malaysia					
(日本語) : マレーシア青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称 : Pusat Latihan Belia, Dusun Tua 日本語名称(トゥストゥア青年訓練所)					
所在地 : Batu 14, 43100 Hulu Langat, Selangor 主要都市(KL市内)から30km					
③ 事業規模及び内容 : 青少年の職業訓練を目的に当省傘下、国内4ヶ所に設けられた訓練所の一つ。 電気・機械・建築・裁縫・自動車等、22のコースがあり、修業期間は各々異なるが板金科は2年制。生徒数は男女併せて800名程度。全指導員数は80名程度。全寮制で生徒には軍事教練が課せられる。					
④ 設備概要 :					
(別添写真参照)					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 技術指導員(教師)					
② 技術の範囲 : 自動車板金塗装一般(展開・整形加工・溶接・修正・パテ・塗装等。) 特に板金修理技術(整形加工)が重要となる。その他、MIG溶接・プラスマカッティング技術等も望まれる。					
③ 業務の形態 :					
・実習場において生徒に対し、実技指導を行う。(10名程度 X 3グループ対象)					
・週 20~30時間程度の授業をもつ。					
・必要に応じ、板金・塗装・製図・安全等に関する理論の講義を行う可能性あり					
・就業時間 8:00-16:15, 土曜半日, 日曜休日					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令 :					
同僚教師は2名(現在)短大卒程度。生徒は中高等学校卒が殆どである。(19-24才)					
⑤ 現地で利用できる機材 :					
板金・塗装用各種工具一式, 炭酸ガス半自動溶接機, IA-コンプレッサー, ホール盤, グラインダー, アセチレンガス溶接機, 現在新実習場を建設中であり、今後機材増加の見込である。					
⑥ 第3国人の配置状況 : 現在、JOCV以外にはなし。					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待 :					
工業立国をめざす当国にとって、各職技能者の育成は急務であり、工業部門における優秀な人材の輩出を目的とする同校への期待は高い。卒業生への求人率が高いのは、即戦力となり得る面を乞われてのものである。しかし、板金技術においては、未だ高度な技能は備わっておらず、専門知識に欠ける面が多い。日本の優秀な技術者による教育が望まれている。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)					
・(実務経験3年以上) 職業訓練経験があればなお良い。					
・専門学校卒程度, 30才前後が望ましい。					
※ 事務局記入					

207



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3 年 / 月 29 日

調査者氏名 ホンデュラス事務所  
中本 敦也



3499/004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) METALURGIA (日本語) 冶金	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	192年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Hondudas (日本語): ホンデュラス国立自治大学					
② 隊員勤務先名称: Dep. de Fisica, Lab. de Metalurgia 日本語名称(物理学科金属材料実験室) 所在地: Tegucigalpa, D.C. 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 10年程前, T×リカの援助(OEA)で開設されたが, その後長らく休眠状態が続いていた。1990年9月より隊員の派遣に合わせて大学当局も整備拡充に手を付けた。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ホンデュラス唯一の総合大学で, おおむね全ての学部を揃えており, 学生数は約3万人(内, 工学部学生8千人)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor Visitante (客員教授)					
② 技術の範囲: 一般的に金属に対する知識(広く浅くてもよいが理論的にきちと理解していること), 鍛造(砂型が中心), 熱処理(主に鉄鋼についてで様子を要因, 結果等を理論的に説明できること), 金属材料試験等(ミクロ組織観察, 破面観察, 硬さ試験, 引張, 圧縮試験, エネルギー試験 etc.)					
③ 業務の形態: 1. カウンターパートと互に先生と主対象として金属の一般的に知識, 及び鍛造, 熱処理, 金属材料試験に関する技術・知識等を指導する。 2. 物理学科及び工学部の学生の卒業研究のアドバイス・補佐等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Javier Nuñez (32) 学卒, 冶金学専攻					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 第一に, ここホンデュラスでは第2次産業の立ち上がりが著しく, 中でも金属関係の産業は製造から販売まで行われており, 2の製造にも全く品質管理が行われている様子なので, 早急にその需要に応じた材料試験等が導入されるべきである。また, 輸入している鉄鋼材料を用いて機械部品を製造するためにも熱処理などの技術は是非とも必要である。またこれと共に, 輸入されている機械部品などの破損事故等の原因解明が望まれている。第二に天然資源, 付金と等価に鉄, 鉄鉱石などが採掘豊富にあり, いたるところでホンデュラス自身の手で採掘から精錬・販売等を行う, 利を若くは他の産業(機械等)も発表して行っているという切迫感がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 金属に対する一般的に知識(浅くてもよいが広範囲) ② 鍛造, 熱処理, 金属材料試験のいづれかに詳しい事 3. できれば大学において金属学(或いは物性論)を学んだ事があり, 研究経験等があることが望ましい					
※ 事務局記入					

208

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年7月17日  
記入 昭相

調査者氏名

調整員 水野 隆幸

(12290102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) Metal Casting	新規	(男) 1人	1991年8月 (3/1)	
	(日本語) (231) 鋳造	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Vocational Training Corporation  
(日本語): 職業訓練協会

② 隊員勤務先名称: Yajouz Training Centre 日本語名称(メジューズ訓練所)  
所在地: Yajouz, (Rusaiifa) 主要都市(マ)2レ)から15キロ

③ 事業規模及び内容: 1983年アメリカの援助で設立されたメジューズ訓練所は全国8カ所にある総合訓練所の一つで、電気・冷蔵庫・セトルヒーター・配管・エアコン木工・漆工・金属加工・機械・自動車修理を7人のエンジニア、43人のインストラクター、1年の実修を含む3年制で、中卒者が1,000人以上。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 600m<sup>2</sup>の敷地に300m<sup>2</sup>のwork shopが7棟の他、教室・図書室・食堂などの施設あり(1987年の精密機器の増設の際に写真添付)。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 鋳造コースの責任者(エンジニアと同格)

② 技術の範囲: 実践的鋳造技術(材料: アルミ・銅が主体 方法: マニユアルが主体 素のためネット24.7の知識が深い)

③ 業務の形態: 勤務はAM7:30~PM4:00まで。鋳造には次の三つの形態がある。①中卒者の2年コース(1990年9月開業場(週3日)工場実習(週3日)インストラクター2名が指導);カリキュラムの改善内容等の改善アドバイス ②技術向上コース(開業場の技能者インストラクターのための3ヶ月コース);カリキュラムの改善及び直接指導 ③実験室;実験機材を使用し、技術向上のための実験を行ない、資料に基づき指導を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: エンジニア(イラク大卒工業が専門では鋳造の知識は深い)インストラクター(2名、6年間、生徒の工場実習を指導している)その他の技能者は理論的度

⑤ 現地で利用できる機材: ガス炉(1台、小型、銅で2-3kgの容量)電動ふるい機(4台)つぎに足りない計り(2台)、コンプレッサー(1台)、ふりこ、融けた金属を入れる器、ふるい、じょうろ、砂の枠、砂の他、試験用機材(写真添付)

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヨルダンには鋳造工場(従業員23人から50人ぐらいの規模)があるがその技術は大変低い。メジューズ訓練所では6年前より工場実習(見習い方式)を中心に40-50人の中卒者の訓練をしてきたが、訓練の内容は低かった。1990年9月より機材で設備した作業場を使い、本格的訓練を開始する。訓練内容の確立と技術の向上のために日本の技術者の協力を求めたい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒(鋳造) (実践的実務経験3年以上) 25才以上  
技術指導の経験(研修前は派遣前技術研修を受ける)

※ 事務局記入

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 15 日

調査者名 宮沢和広 宮城幸太郎

要請番号 (001 - 91003 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 溶接 (職種コード240) (現地公用語) Welding	新規 交替 2代目	男 1人 女 人 不問 人	3年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 人的資源雇用訓練局, 技術訓練センター (現地公用語) Bureau of Manpower, Employment and Training, Technical Training Centre			
	2) 住所 T.T.C. 主要都市 (ラジシャヒ) から km P.O. Sopura, Rajshahi 交通手段 (市内) で 時間			
	3) 事業内容及び予算 2年制職業訓練所で、溶接他、自動車整備、ラジオ・TV、電気工事、工作機械などのコースがあり、生徒数は各、20~40名程度。9ヶ月間、訓練所で講義実習を受けた後、3ヶ月間の工場実習がある。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 工業化促進政策に伴い、海外からの企業誘致が進む中、技術者の育成は必要不可欠である。このような状況下、溶接技術者の要請は多く、配属先もその獲得に力を入れている。また、協力隊員に対する評価は非常に高く、引き続き協力を要請している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) ইনস্ট্রাক্টর (প্রশিক্ষক)			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現地インストラクターの基本から応用までの実技を主に技術移転、生徒への技術指導するため正しい溶接の知識が必要。アークガス溶接が主流のため、それらを十分に使いこなせる技術及び、TIG MIG MAGなどの知識もあつた方がよい。技術範囲は基本的な事をしっかりと身に付けておきたい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 交流溶接機、ESAB社製 180A-10台あり。中圧吹管 BOL製 -2セット、併任吹管-日本製ガス4、セブ断ト4。			
要請条件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、職業訓練校卒 8年、30才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ほとんどの生徒が初めて溶接を行ないレベル的に大体低い。 18~20才。	
	7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語			
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 経験5年前後			
生活環境: 気候 (赤道モンスーン 乾季 10月~12月 雨季 5月~9月)・気温 (10~35℃位) 任地の人口 (100万人)・日用品: 価格 (高い 普通 安い)、品質 (良い 普通 悪い) 物資 (豊富 普通 欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 2年 12月 23日

調査者氏名

漢 洋一郎

宮城 幸雄

0091004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Bangladesh	(現地公用語) Welding	新規	(男) 1人	3年11月	
	(日本語) 溶接	交替	(女) 1人 (男女共) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training					
(日本語): 職業訓練総局					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh-German Technical Training Center 日本語名称(職業訓練所)					
所在地: Dhaka 主要都市(ダッカ市内) キロ					
③ 事業規模及び内容: 2年制職業訓練所で: 自動車整備、電気工事等の3コースがあり、生徒数は各コース30~40名程度。9ヶ月間訓練所で訓練を受けた後、3ヶ月間の工場実習がある。又、BG TTCには婦人子供服の3ヶ月コースもある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 西ドイツの援助により建物及び機械が導入され、ガス溶接等の施設も付いている。(駒ヶ根訓練所に機械状況報告書が送付済なので参考的事)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(4-7又は3級と同格)					
② 技術の範囲: ガス、アーク溶接。技術は1.2mm~9.0mmまでの軟鋼板の全姿勢溶接が一通り出来るが良い。TIG、MIG、CO <sub>2</sub> 溶接も下向き、向き、横向き程度はできること。					
③ 業務の形態:					
朝7:30から午後2:00まで9時間、溶接コースの授業及び実習を担当する。又、インストラクター達に実技の指導、助言を行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 支援者(生徒)16~20才中高卒					
カウンターパートは職業訓練所卒及び工業専門学校卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 交流溶接機14台、直流溶接機3台、保護具					
ガス溶接機3台、ガス切断機1台、自動ガス切断機1台、手動切断機4台、ローラー曲げ機2台、TIG溶接機1台、CO <sub>2</sub> 溶接機1台。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。(JOCV 2名、配管、婦人子供服)					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国では職業訓練に力を入れており、ILOの援助で全国に12校、職業訓練校が整備されたが、これら施設の有効に使用できていない。これは機材を十分に使いこなす技術者が不足しているのが現状である。そこで隊員が要請され、大規模な技術者を育てることが、国の発展に必要不可欠なことから期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高専、短大卒(職業訓練卒も可)					
○経歴5年前後					
※ 事務局記入					

# 青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 3 年 2 月 5 日

調査者氏名 渡部佳彦

91-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
スリ・ランカ	(現地公用語) WELDING	新規	(男) 1 人	3年12月	
	(日本語) 240 溶接		(女) 人		
		<del>変</del> 替	(男女不問) 人		
<b>(1)配属先</b>					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION & HIGHER EDUCATION					
(日本語): 教育高等教育省					
② 隊員勤務先名称: TECHNICAL COLLEGE ANURADHAPURA 日本語名称(高等技術専門学校アヌラダプーラ校)					
所在地: ANURADHAPURA 主要都市(コロンボ)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府の高等職業教育機関、28ある高等技術専門学校の一つ					
技術者科(2年)、職工科(1年)があり、農業、自動車整備、溶接、電気、家政、金属加工、木工、建築等幅広いコースがある。スタッフ30名、生徒500名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
事務棟、学習棟、実習棟、農場、畜舎					
<b>(2)隊員の業務内容</b>					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲:					
アーク、ガス溶接、金属加工などの理論、技術指導 日本の工業高校レベル					
③ 業務の形態:					
コースは1年間、初心者にはガス溶接、アーク溶接、金属加工の初歩から指導する					
実習が中心であり、供与されている機材をうまく活用すれば、高レベルまでの技術指導が可能					
*金属加工コースの生徒にも、カリキュラムの一つとして溶接が含まれており、短期的ではあるが、それらの生徒にも溶接技術の基礎を指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及年齢: 対象-中、高卒男女					
C/P-インストラクター(経験10年)、デモンストレーター					
⑤ 現地で利用できる機材:					
アーク溶接機、ガス溶接機、パイプベンダー、グラインダー、ボール盤、旋盤、工具一式					
他複数の実習用機材が一通り揃っている(主にイギリス製)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
<b>(3)受入希望の背景と受入国の期待:</b>					
シニアインストラクターの中に2名JICA研修経験者がおり、校内でのJICA、技術的な日本の理解は高く、機材も豊富にあり、充実した活動が期待できる					
<b>(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):</b>					
高等専門学校卒以上					
※ 事務局記入					

212

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年 6月 15日  
記入

調査者氏名 筒井 昇

277-90-007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
72427	(現地公用語) Welding (日本語) 溶接 240	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MIZARA YA ELIMU (Ministry of Education) (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: IFUNDA Technical School 日本語名称(1727工業学校) 所在地: P.O. Box 11 Ifunda Iringa 111 主要都市(11127)から45キロ					
③ 事業規模及び内容: 1952年創立。生徒数240名(男60, 女160)。教師数52名。機械科。土木科。電気科の3学科あり。溶接コースは機械科に属し。生徒数は1年24年を計96名。教師は1名。寄宿制。年間4000~4800万2127。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 電気溶接機3台。ガス溶接6セット, 7-72470は完備している。操業中は2127-2727272727。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Mechanical Department of Welding & Metal fabrication 2-2の教師					
② 技術の範囲: Oxy-Acetylene Welding, Oxy-Acetylene Cutting, Soldering, Electric Arc Welding, M.I.G. T.I.G. & Carbon Arc Welding の実習及び272727を英語2727教授					
③ 業務の形態: 1時間40分。7:30~2:10の操業2727生徒は週45時間。2727内専門272710時間(社会学2時間, 実技8時間)。35時間は一般教科。2727生徒を対象に週24時間受け持つ。2学期制2727新学期は1月2727始まる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒(1年~4年生)。15~19才。					
⑤ 現地で利用できる機材: Welding machine (電気) 3台。Oxygen Cylinder, Acetylene Cylinder, 627272727溶接。					
⑥ 第3国人等の配置状況: VSO 2名(英語, 数学)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当校は卒業後国家試験2727 Assistant Technician Certificate の資格を6927272727養成校2727あり。当国の中堅技術者の不足と教師不足2727。隊員派遣は2727に期待2727している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経歴3年以上。○(専門学校以上)(Diploma), ○25才以上。					
※ 事務局記入					

2/2A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>印</sup>昭和 2年 8月 / 日

調査者氏名 筒井 昇

223-90-113.

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) WELDING (日本語) 溶接 240	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 / 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION ZANZIBAR (日本語): ザンジバル教育省					
② 隊員勤務先名称: MIKUNGUNI TECHNICAL SECONDARY SCHOOL 日本語名称(ミクングニ技術中等学校) 所在地: P.O. Box 394 ZANZIBAR 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数136名、校長、副校長各1名、普通科教師10名、専門教師8名、電気機械、木工、土木施行科があり、各実習棟がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 教員					
② 技術の範囲: ガス、アーク溶接(自転車、自動車、工作機械のパーツの修理を含む)					
③ 業務の形態: 座学と実習があるが、前任者は実習のみ担当している。実習の前準備、実習時間帯は8時から午後1時半まで。実習担当時間以外は学校の現金収入のための製品の製作修理を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 機械科教員: 工業高校卒業程度。生徒は40名程度: 13~18才くらい					
⑤ 現地で利用できる機材 アーク溶接機6台(日本製)、酸素、アセチレンボンベ各1本、ガス溶接棒: 鋳鉄用・アルミ用・軟鋼用、被覆アーク溶接棒: 軟鋼用3.2mm φ(中国製)・鋳鉄用・ステンレス用(日本製)、工具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況 なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タンザニア人教師不足のため、隊員による溶接技術者の養成、溶接技術向上が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 指導経験のあるものが望ましい。ガス溶接ができる事 (ガス技能講習終了証取得者)、アーク溶接A-2V程度またはA-2H (短期大学卒以上)					
※ 事務局記入					

213

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404-91-001

記入 平成30年2月1日

調査者氏名 木下 史夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) Welding (Non-Destructive Test) (日本語) 溶接(非破壊検査)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	91年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Employment and Industrial Relations (日本語): 雇用・労使問題省 本庁					
② 隊員勤務先名称: Factory Inspection Unit 日本語名称(工場検査部)					
所在地: Suva 主要都市(スバ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 工場検査、労働検査、労働問題、国際・訓練の4部門からなる省。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真添付					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 非破壊検査技師					
② 技術の範囲: 大型産業機械、船舶等の主に金属部分に関する非破壊検査を行う技術。					
③ 業務の形態:					
砂糖きび搾汁機械、金採掘現場で使用されるエレベーター、新築・中古船舶の船体等に使用されている金属の疲労状態や強度の検査をエックス線や超音波を利用し検査する。業務のほとんどは現場での検査であるため、現地スタッフ2~3人との出張業務が多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
現地のスタッフは7名いて、検査の実務経験多い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
エックス線撮影装置、超音波測定装置など基本的に必要な機材は揃っている(添付の機材リストおよび写真を参照)。今後、新しい機材も入る予定である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 今後、英国人専門家が主任ポストにつく予定(主としてadministration)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
経済発展促進の目的で、民間企業の使用する大型産業機械の保守・安全度検査に対して検査技師を派遣している。当国でこの種の検査機材を有する唯一の機関であるため業務は非常に多忙であるがスタッフ数は少ない。隊員の配置により、より新しい検査技術を取り入れ、同時にスタッフの教育を行いたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ エックス線、超音波を利用した非破壊検査の技術を有するもの。高卒以上。					
※ 事務局記入					

214



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 昭和 2年 3月 16日

調査者氏名 坂越仁志

01390014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) <u>丝 织</u>	新規 交替	(男) <u>7</u> 人	91年 3月	
	(日本語) <u>260 織 物</u>		(女) <u>        </u> 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>湖北省科学技术委员会</u>					
(日本語): <u>        </u>					
② 隊員勤務先名称: <u>湖北省国营罗田茧丝绸总公司</u> 日本語名称( <u>湖北羅田繭糸絹絲合会社</u> )					
所在地: <u>湖北省羅田県鳳山鎮</u> 主要都市(武漢)から <u>180</u> キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>1974年に会社が設立され1977年から生産を開始した。当地の産物は粟に次いで養蚕が重要で繭の生産量は年間2000tで、当社で年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産している。職員数1,326人</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>113,500m<sup>2</sup>の敷地に事務所、繭の選別所、生糸と生糸子工場、絹織物を生産する機織工場、染色工場、職員住宅がある。</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>工 程 士</u>					
② 技術の範囲: <u>(中国製自動織機を使った) 絹織物</u>					
③ 業務の形態: <u>当社の機織課に所属し、絹織物の品質向上の為に機織を指導する。</u>					
<u>現状では絹織物の52%しか上等品が生産されておらず、工 程 士(技術者)は機械専門の人だけなので、織の専門の隊員に指導してもらうことにより、品質の向上をほかりたいとのことである。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>対象者は当社の機織工場の人。カウンターパートは大卒で経験5年の工 程 士。ただし専門は機械。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>中国製自動織機 24台</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>無</u>					
⑦ 使用する言語: <u>中国語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>当地域には40,000亩の桑畑があり、5万戸の農家が養蚕をこなす。年間2000tの繭を生産している。当社はこの繭から年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産している。しかし絹織物の上等品率が52%と低く、隊員の機織技術の指導により、上等品率が上がり、品質の向上により収入が増大し、地域発展に貢献することが望まれている。なお当地は国家科学委員会が中心として、貧困対策地域の一つで、絹織物産業の発展により、収入の増加と地域住民の生活向上が期待されている。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ <u>経験 3年以上</u>					
215					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

91012

記入 <sup>平成</sup>昭和 3 年 1 月 24 日

調査者氏名 瀧下良信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 机織	新規	(男) 人	91年12月	
	(日本語) 織物	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 梧州市科学技术委员会					
(日本語): " 科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 梧州市第二綢緞厂 日本語名称(第二綢織物工場)					
所在地: 広西壮族自治区梧州市 TEL 25690 主要都市(梧州市中心)から 5 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同工場は1953年設立、絹の製糸及び生地の製造を行っており、昨年の生産量は絹糸 47.5t、絹生地 265m である。製品の98%は主に香港、日本などに輸出されている。従業員数は正式職員200名のほか製造部門に臨時工500名程がいる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 追って写真添付					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同工場生産技術課の技術員 (技術課スタッフは現在5名) S.工場長特別顧問					
② 技術の範囲: 絹織物の機械織に関する技術・知識					
③ 業務の形態: 技術課員として下記項目の改善に取り組む					
a. 製品の加工度を高めること及び品質の向上 現在は生地のみの輸出を行っているが、もっと輸出先の多様な要求に対応できるように加工技術力を身に付けた。又、生産ライン全般についての助言(品質向上を計りたい)。					
b. 海外の需要家のニーズや生産設備についての情報を紹介する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: % 曾超(昭)大学院 27才 日本で1年間の研修経験あり。					
⑤ 現地で利用できる機材: 追って報告					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語(普通語、広東語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同工場は、原料の絹を地元ですべて調達できる点での立地条件は良いが交通の便の悪さ、地方都市にあることから先進技術の導入設備や世界の市場動向などの情報集約が厚い。外貨の蓄積はあり設備投資力を持っており、ソフト面での支援を是非お願いしたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴不問 (経験3年以上) 年齢25歳以上 工場での織物生産にかかわる知識					
※ 事務局記入					

216

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3年 2月 5日

調査者氏名 坂井茂雄

22791007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) TEXTILES (日本語) 織物	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	平成 4年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Mobilization and Social Welfare (日本語): 動員社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: 31st December Women's Movement 日本語名称(12月31日 婦人運動) 所在地(本部) P.O.Box 0 65 Osu Accra 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 12月31日運動は、会員約150万人、国内の村々にて支部(作業所等)を持つ、この国最下のNGO組織である。女性達の手で、各種の生産活動を通して所得創出、環境保護、幼児保育、教育/訓練、等を行い、女性の社会的地位、生活レベル					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): の向上を計っている。 別添の「12月31日 婦人運動の冊子(ブックレット)」を参照したい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー					
② 技術の範囲: 現在行われている技術の改良指導及び開発計画の調査、作成					
③ 業務の形態: 国内の10のリージョン(地方)のオフィスに配属され、そこを拠点とし、所轄の支部(作業所、村等)を巡回/滞在指導する。滞在指導中は、現地(村など)に住み込み(食事もほとんど現地食となる。)現在行われている技術の改良指導や、道具等の改良を行う。滞在期間中は、現在の技術レベル、指導の定着等により、2~3週間から3ヶ月位となると思われる。その他、将来的な開発計画の調査/計画作成、マーケティングなども業務に含まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は婦人運動の会員である。18才以上の婦人。カウンターパートは、支部(村)の責任者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地にあるものであるが、近代的な器械、道具は、ほとんどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語も習得するとよい。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 動員社会福祉省よりの要請であるが、実際の勤務は、婦人運動団体となる。数々の生産活動、福祉活動を中心に、女性の社会的地位、生活レベル向上の為に、草の根レベルの活動を進めている。組織としては、今後労働集約を重視し、効率的な運営を望んでいる。隊員受入はその一つの試みであり、期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○心身ともに頑強で、柔軟であること ○実務経験者					
※ 事務局記入					

217

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成30年2月15日

調査者名 馬場節子・宮城幸雄

要請番号 (001-91005)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 染色 (職種コード263) (現地公用語) Textile Printing	新規 交 替 2 代目	男 人 女 人 不問 人	年 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 婦人省, 婦人局 (現地公用語) Ministry of Women's Affairs, Department of Women's Affairs			
	2) 住所 DWA 37/3 Eskatan Garden Road, Dhaka 主要都市 ( ঢাকা市 ) から km 交通手段 ( ) で 時間			
	3) 事業内容及び予算 婦人局の建物には Women's Academy があり、染色他、洋服、刺繍の編物、牛工芸のクラスがあり、学校形式になっている。材料道具等はすべて生徒持ちなので、染色教室に対する婦人局からの予算はない。			
	1) 要請理由 (目的) 共に仕事をしていたカウンターパートが見た当アカデミーの現状では、バーミッシュデザイン、手芸、革工芸の指導を受ける人が期待されている。染色については、局の一室を利用してのワークショップ作りとその販路計画が考えられている。技術指導については前隊員の指導より、定着してきたが、次の段階として、製作、販路も考えて染色指導を行なうこととした。			
要請概要	2) 隊員の地位 (日本語) シニアカウンターパートに対する指導者。 (現地公用語) プロバイザー			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 週6日、朝9:00~午後4:00までのクラスでの指導と助言。及び、カウンターパートに対する技術指導。教室タイプであるので、即生活に結びつく技術と時に最新技術やハイテクの指導も期待されている。しかし、業務内容は、自分の計画書を作り、より良い方向に変更できると思われる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 捺染台、ラッピングテーブル、蒸し器、ブロッカー、ベンチバイス等			
要件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 一人。芸術大学卒。33才。染色指導経験7年。シニアカウンターパート		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現地の人達 (生徒は高卒程度) に基本的なことを教えられるレベル。30~40才位。	
	7) 訓練すべき言語 (バングラ) 語			
条件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アカデミーに対する他の国の援助は無いが、他セクションには、ユニセフ、オイスカ、WHO などから、部分的に援助が入っている。			
	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) バーミッシュデザインが好きな人			
生活	生活環境: 気候 (熱帯モンスーン 乾季 10月~6月 雨季 5月~9月) ・気温 (10~35℃位) 任地の人口 (400万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

218

① 募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 16 日

調査者氏名 堀越 仁一

61380015

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 印染	新規	(男) 4 人	91年3月	
	(日本語) 染色 263	交替	(女) 1 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 湖北省科学技術委員会 (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 湖北省国营罗田茧丝绸总公司 日本語名称(国营罗田繭糸絹絲合会社) 所在地: 湖北省羅田県鳳山鎮 主要都市(武漢)から180キロ					
③ 事業規模及び内容: 1974年に会社が設立され1977年から生産を開始した。当地の産物は粟に次いで蚕糸が重要で繭の生産量は年2000tで当会社で年間150tの生糸を生産、250,000mの絹織物を生産している。従業員数1,326人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 113,500m <sup>2</sup> の敷地には事務所、繭の選別所、生糸を生産する製糸工場、絹織物を生産する機織工場、染色工場、職員住宅がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工程士					
② 技術の範囲: 絹織物の染色					
社					
③ 業務の形態: 当社の染色課に所属し、絹織物の染色を指導する。(色染の技術) 現在、当社の染色は技術が劣るため商品に付する一色(無地)に染める以外に他の工場に依頼して染色して貰っている現状にある。新しい染色工場を建設する計画もあり、商品価値の高いすぐれた染色技術が不可欠となっている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は当社の染色工場の人。カウンターパートは大学で経験5年の工程士。ただし専門は機械					
⑤ 現地で利用できる機材: 中国製染色機4台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地は40,000亩の桑畑があり5万戸の農家が養蚕を営んでいる。年間2000tの繭を生産している。当社はこの繭から年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産しているにもかかわらず染色技術が劣るため、他の工場に染色を依頼している現状にある。隊員の活躍により高品質の染色が可能となり当地の絹織物が発展することが望まれている。なお当地は国家科学技術委員会が所在している貧困対策地域の一つで、繭の生産増による収入の増進と生活向上が期待されている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 3年 2月 5日

調査者氏名 坂井 茂雄

22791009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Dyeing (日本語) 263 染色	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	平成 4年 3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Mobilization and Social Welfare (日本語): 動員社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: 31st December Women's Movement 日本語名称(12月31日 婦人運動) 所在地:(本部) P.O.Box 0 65 Osu Accra 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 12月31日運動は、会員約150万人、国内の村々に于て支部(作業所等)を持つ、この国最大のNGO組織である。女性達の手で、各種の生産活動を通して所得創出、環境保護、幼児保育、教育/訓練、等を行い、女性の社会的地位、生活レベルの向上を計っている。 別添の「12月31日 婦人運動の冊子(ブックレット)」を参照されたい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー					
② 技術の範囲: 現在行われている技術の改良指導及び開発計画の調査、作成					
③ 業務の形態: 国内の10のリージョン(地方)のオフィスに配属され、そこを拠点とし所轄の支部(作業所、村等)を巡回/滞在指導する。滞在指導中は、現地(村など)に住み込み、(食事もほとんど現地食となる。)現在行われている技術の改良指導や、道具等の改良を行う。滞在期間は、現在の技術レベル、指導の定着等により、2~3週間から、3ヶ月位となると思われる。その他、将来的な開発計画の調査/計画作成、マーケティングなども業務に含まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、婦人運動の会員である18才以上の婦人。カウンターパートは、支部(村)の責任者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地にあるものであるが、近代的な器械、道具は、ほとんどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、現地語を習得するとよい。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 動員社会福祉省よりの要請であるが、実際の勤務は、婦人運動団体となる。数々の生産活動、福祉活動を中心に、女性の社会的地位、生活レベル向上の為に、草の根レベルの活動を進めている。組織としては、今後労働集約を重視し、効率的な運営を望んでいる。隊員受入はその一つの試みであり、期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○心身ともに頑強で、柔軟であること ○実務経験者					
※ 事務局記入					

220

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 3 年 2 月 / 4 日  
調査者名 筒井 昇

要請番号 ( 273 - 91005 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 染色 (職種コード 263) (現地公用語) DYEING	新規 <del>3</del> 代目	男 人 女 人 不問 / 人	3 年 2 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 ザンジバル情報文化観光省 文化局 (現地公用語) MINISTRY OF INFORMATION, CULTURE & TOURISM Dep. of CULTURE & ART			
	2) 住所 P.O. Box 456 Zanzibar 主要都市 ( ザンジバル ) から 市内 km 交通手段 ( ) で 時間			
	3) 事業内容及び予算 90年7月から始まった観光用美術職人養成のためのプロジェクト (Nyumba ya Sanaa, Art & Craft Factory Project) で、彫刻、版画、パティック部門がある。養成対象は20名であるが、一般対象のコースも設け、美術普及活動も合わせ行う。年間200万シリングの予算が付く予定。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) もともとパティック部門は文化局の中で独立した教室であり、5年にわたり隊員の派遣が続いていた。この中シニア隊員の発案になるニェンバヤサナー構想に組み込まれ、単なる教室から、職人養成の機関に代わりつつあり、指導員としての隊員が要請されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) パティック部門の責任者 (現地公用語)			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 職人養成のためのパティック制作指導。また、別に美術普及のために、希望者に美術 (基礎) を教える。一方、プロジェクトの独立採算制の確保を計り、製作された作品をショールームにて外国観光客相手に販売する。プロジェクトの目的とするところは、観光立国としての可能性を大きく秘めているタンザニアのザンジバルにおいて、観光設備の確立を観光美術品を作製することで援護しようというものである。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 機材: 日本式ろうけつ染めの機材一式。 設備: 3部門独立したワークショップを持つ (ストーンタウン内の歴史的保存対象建築物の一角を借用。)。また作品展示場 (販売所) を持つ。			
要請概要	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 養成職人4名予定、(現在女性1名、美大1年終了程度の染色技術 23才)、教室は高卒で20才以上の者対象	
	7) 訓練すべき言語 ( スワヒリ ) 語			
要請概要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 彫刻部門 (シニア隊員)、版画部門の計2名の隊員			
	条件 学歴、経歴、資格 大卒 (芸術学部卒)。ろうけつ染め、草木染めの技術。社会経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 6月~10月 雨季 11月~5月 ) ・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (20万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

221

青年海外協力隊派遣受け入れ希望調査表

記入 平成 2年 8月 6日

調査者氏名

倉富 運治

(13190103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
モロッコ	(現地公用語) Imprimerie (日本語) (270) 印刷	新規 交代	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3年 8月 平成 3年 1次隊	
(1) 配属先 (元/2坊安港)					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministère de la Santé Publique (日本語) : 保健省					
②隊員勤務先名称 : Division de l'Education Sanitaire 日本語名称 (衛生教育部) 所在地 : Route de Rabat à Casablanca, Rabat 主要都市 (ラバト) から キロ					
③事業規模及び内容 : 家族計画、母乳による授乳、予防接種、下痢対策などに関する広報活動を推進する部署で、本省衛生教育部に40名及び全国50の各県支所に1~2名、同部直属の職員がいる。					
④設備内容 : 保健省衛生予防教育局、衛生教育部内に印刷室があり、西独、英国製の印刷機械 (写真添付が望ましい) がある。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 印刷技師 (Ingénieur en Imprimerie)					
②技術の範囲 : 印刷機の保守操作、修理					
③業務の形態 : 保健省が推進する家族計画、母乳による授乳、予防接種、下痢対策等に関する広報用のポスター、小冊子等の印刷物の作成が主な仕事である。また、印刷機の保守、操作、修理の指導をモロッコ人印刷工に対して行う。					
④対象者及びカウンターパート : 専門的教育を受けていないので基本知識はないが、経験を通して技術を身につけたモロッコ人印刷工が2人程いる。					
⑤現地で利用できる機材 : Heidelberg Offset 52X72cm KORS, Praktikaの350X500mm PAN, Rataprint (西独) TYPR-20 45cmX64cm Roland社印刷機 (4色刷り)、AB Dick Offset 358 (45cmX58cm) 英国製等。但し、稼働していない機械もある。					
⑥第3国人等の配置 :					
⑦使用する言語 : フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待					
同衛生教育部には、昭和61年2月以来、協力隊員が派遣されており、配属先から高い評価を得ている。同部としては、今後益々衛生教育に関する広報活動の充実を計って行きたい意向を持っており、優秀な印刷技師の不足を補いかつモロッコ人技術補の技術向上への期待から引き続き協力隊員の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○で囲むこと)					
専門学校卒以上で実務経験は(3年以上) 印刷機械の修理、保守の知識を有することが望ましい。					
※事務局記入					



青年海外協力隊派遣受け入れ希望調査表

記入 平成 2年 8月 6日

調査者氏名

倉富 健治

(13190104)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
モロッコ	(現地公用語) Imprimerie (日本語) (270) 印刷	新規 <b>交代</b>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 4年 1月 平成 3年 2次隊	
(1) 配属先 (元/3, 保浦正幹)					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministère des Affaires Culturelles (日本語) : 文化省					
②隊員勤務先名称 : Imprimerie Culturelle de Rabat 日本語名称 (ラバト文化印刷センター) 所在地 : ラバト郊外 主要都市 (ラバト) から キロ					
③事業規模及び内容 : 日本政府の文化無償で供与された印刷機械を使って、文化省のものを中心に政府刊行物を印刷、製本する部署で、15名程度の技術職員がいる。					
④設備内容 : ラバト郊外に印刷センターがあり、ほとんどが日本製の印刷機械である。隊員に (写真添付が望ましい) は、印刷センター内に一室と机、椅子、ロッカー等が供与される。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 印刷技師 (Ingénieur en Imprimerie)					
②技術の範囲 : 印刷機の保守操作、修理					
③業務の形態 : 印刷センター所長の指示に従い、文化省の物を中心に政府刊行物の印刷、製本が主な業務である。また、ほとんど日本製の印刷機械であるため、それらに機械の保守操作、修理の指導をモロッコ人印刷工に対して行う。					
④対象者及びカウンターパート : 専門的教育を受けていないので基本知識はないが、経験を通して技術身につけたモロッコ人印刷工が15人程いる。					
⑤現地で利用できる機材 : 製版カメラ (オートコンパニカ)、フィルム自動現像機、PS版焼き付け機、PS版自動現像機、印刷機 (小森スプリント単色 : 2台、リョーヒ480K : 3台)、断裁機 (KACKAL85)、紙折り機 (A-2) 等。					
⑥第3国人等の配置 : いない					
⑦使用する言語 : フランス語、アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待					
同印刷センターにあるほとんどの印刷機械は、日本政府からの文化無償協力 (総額5000万円相当) によるものである。これまで、短期の専門家や協力隊員が派遣されてきたが、モロッコ人印刷工の技術は十分とはいえず、また、カラー印刷導入の計画があること等から、引き続き協力隊員の派遣を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○で囲むこと)					
専門学校卒以上で実務経験は <b>3年以上</b> 印刷機械の修理、保守の知識を有することが望ましい。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>年</sup> 昭和 2年 8月 21日

調査者氏名 筒井 昇

223-90-114

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) PRINTING (日本語) 印刷 270	新規 <del>交替</del>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	3年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INDUSTRIES AND TRADE (日本語): 通産省					
② 隊員勤務先名称: TANZANIA KARATASHI ASSOCIATED INDUSTRIES 日本語名称(タンザニア印刷協会) 所在地: DAR ES SALAAM (T. K. A. I) 主要都市(市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: T. K. A. I 配下に6社の印刷工場があり、主要工場は①PRINT PAK CO. ②KIBO PAPER CO. ③KIUTA CO. の3工場である。総従業員数は約2000名弱、事業内容は、新聞、書籍、ビジネスフォーム、カレンダー、紙器印刷を行っており、各工場独立採算制である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 活版印刷機(枚葉)、オフセット印刷機(輪転、枚葉)、製本機(平綴中綴)裁断機、折加工機、写真製版機器(スキャナーは除く)電算写植機。独英米国製。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 印刷技師および機械技術者					
② 技術の範囲: 活版、オフセット印刷、製本機の調整およびトラブル対策の知識を有し、かつ、機器の保守整備が可能であること。					
③ 業務の形態: T. K. A. I の事務所に籍を置き、3工場を巡回し、各社の印刷機器保全管理、印刷技術指導を行う。各社の就業時間は次の通り、					
① PRINT PAK CO. 7:30~4:00 (オペレーターは2シフト制、新聞、書籍印刷工場)					
② KIBO PAPER CO. 8:00~5:00 (紙器印刷工場)					
③ KIUTA CO. 7:30~3:30 (オペレーターは2シフト制、新聞、ビジネスフォーム印刷工場)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学、またはテクニカルカレッジ卒業者					
⑤ 現地で利用できる機材 保全に必要な工具類はそろっている。旋盤、フライス盤、溶接器等の工作機械も各工場に設置されている。 行っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: スウェーデン人(コンサルタント会社)が印刷部品輸入代行および保全指導を					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語、英語(印刷用語、機械用語は英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タンザニアにおける多種多様な印刷を行っており、数は少ないが最新の印刷関連機器も設備されている。機械計画保全管理、印刷物品質管理、予備部品管理に関し、現地側の技術が伴わず、有効に生かされていない。印刷工場における生産性向上に関する技術指導が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
1、印刷工場経験者 2、印刷全般において幅広い知識と技術 3、機械保全管理が可能なこと 環高専以上(実務経験3年以上)					
※ 事務局記入					

224